取 扱 説 明 書

ＴＰ－６２２Ｆ/ＦＣ

ＲＥＶ．１．０

ナダ電子株式会社

技2Ｍ－２５０７２４

改 訂 記 録

REV No.	ページ	改 訂 内 容	日 付
1．0		初版発行	25.07.24

＊ ＊ ＊　　目　次　　＊ ＊ ＊

□ 概　要……I-1
□ 特　長……I-1
□ 型式について……I-1
□ 仕　様……I-2
□ 文字種類……I-4
□ 付属品……I-4
□ 印字見本……I-5
□ 設置について……I-5
□ 使用上の注意事項……I-6
□ 禁止事項……I-6
□ 保証期間と修理対象期間について……I-6
□ ご使用になる前に……I-6
□ 各信号の説明……I-7
□ 信号の入出力タイミング……I-10
□ 入出力回路構成……I-13
□ コネクタへの配線……I-14
□ 結線……I-17
□ ディップスイッチの設定……I-19
□ 機能説明……I-20
□ テスト印字……I-21
□ ＦＥＥＤスイッチのＬＥＤランプについて……I-22
□ 印字中のペーパーエンドについて……I-22
□ 紙送り許容差について……I-22
□ 印字スピードと印字分割について……I-22
□ 電源付仕様での印字分割制御について……I-23
□ 間欠印字について……I-23
□ カット動作と印字位置について……I-23
□ バッファフル印字について……I-23
□ 受信バッファフルについて……I-24
□ アイソレート仕様でのデータ転送について……I-24
□ Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による印字サンプルプログラム……I-25
□ 動作しない時について……I-26

□ 制御コード一覧……II-1
□ 制御コード解説……II-3

□ シフトＪＩＳ漢字指定……III-1
□ キャラクタ・コード表……III-2
□ 漢字コード表の見方……III-3
□ 漢字第一水準……III-4
□ 漢字第二水準……III-11
□ 外観図……III-24

□概　要

ＴＰ－６２２Ｆ/ＦＣは、ラインサーマル方式の高速プリンタです。
内部にはＡＮＫ１６０文字を内蔵し、ＪＩＳ第一水準・第二水準の漢字の印字を行える多機能なプリンタです。

□特　長

1．ＡＮＫ１６０文字（4種類のフォント）及び 漢字ＪＩＳ第一、第二水準（１６×１６，２４×２４ドット）の印字
2．発券に便利な大形数字（４８×９６ドット）の印字
3．シフトＪＩＳコードによる漢字コード指定
4．バーコード（6種類）及び ＱＲコードの印字

□型式について

形状	サイズ	カッター	電源
ＴＰ	－６２２Ｆ	無	「無」 「－２」 「－３」 「－１（ＸＸ）２」　から選択
		Ｃ	

1.形状　プリンタの形状を指定
　ＴＰ　　：パネルタイプ
2.カッター　オートカッターの有無を指定
　無　　：カッター無し
　Ｃ　　：カッター付き
3.電源　プリンタの駆動電源の種類を指定
　無　　：電源無し仕様（ＤＣ２４Ｖ）
　－２　　：ＡＣ１００Ｖ仕様
　－３　　：ＤＣ２４Ｖ仕様
　－１(ＸＸ)２　：ＡＣ１００Ｖアイソレート仕様
　　（ＸＸ）はアイソレート電圧（ＤＣ２４，１２，５Ｖ）を指定します。
4.例
　TP-622F-1(24)2... ﾊﾟﾈﾙﾀｲﾌﾟ ／ 2ｲﾝﾁ ／ ｵｰﾄｶｯﾀｰ無し ／ AC100V ｱｲｿﾚｰﾄ仕様(ｱｲｿﾚｰﾄ電圧 24V)

□仕　様

型式	622F	622FC
インターフェース	パラレル（セントロニクス準拠） シリアル（ＲＳ－２３２ｃ）	
印字方式	ラインサーマル方式	
ドット総数	432 ﾄﾞｯﾄ／ﾗｲﾝ	
ドット密度	8 ﾄﾞｯﾄ／mm	
印字有効幅	54 mm	
印字速度	最大 100 mm／s	
紙送り速度	最大 100 mm／s	
文字寸法	幅	高さ
ＡＮＫ　8×16	1 mm	2 mm
12×24	1.5 mm	3 mm
16×16	2 mm	2 mm
24×24	3 mm	3 mm
漢　字　16×16	2 mm	2 mm
24×24	3 mm	3 mm
大文字　48×96	6 mm	12 mm
印字桁数		
ＡＮＫ　8×16	48（桁間　1）	
12×24	36（桁間　0）	
16×16	27（桁間　0）	
24×24	18（桁間　0）	
漢　字　16×16	27（桁間　0）	
24×24	18（桁間　0）	
大文字　48×96	9（桁間　0）	
バーコード	2of5(ITF)，JAN(13，8)，2of7(NW7)，3of9(CODE39)，UPC-A，QR	
記録紙	感熱紙	
紙幅	57.5 mm	
ロール紙外径	φ50 mm	
長さ	30±1 m	
巻心内径	φ12±0.2 mm	
巻心外径	φ18±0.2 mm	
紙厚	64±5 μm	
坪量	58±5 g／m²	
弊社品番	NP-580	
動作環境	温度　0～50℃（但し印字保証は5～40℃） 湿度　20%～85%RH（非結露）	
信頼性		
メカニズム	1.5億パルス、用紙走行距離 150km（印字率25%以下）	
オートカッタ		100 万回

型式	622F	622FC
電源		
電源無し仕様 DC24V±5%	ﾋﾟｰｸ電流値　約6.0A 待機時電流値　約56mA	
AC100V仕様　-2 AC85～132V(注)	ﾋﾟｰｸ電流値　約2.3A 待機時電流値　約62mA	
DC24V仕様　-3 DC24V±5%	ﾋﾟｰｸ電流値　約6.0A 待機時電流値　約56mA	
質量	ロール紙、ロールシャフトを含まず	
電源無し仕様	約 400g	約 500g
AC100V仕様　-2	約1000g	約1100g
DC24V仕様　-3	約 600g	約 700g
ｽｲｯﾁ内蔵のLEDの状態	消灯	

(注)　製品に使用されていますプラグ付電源ケーブルは国内向のため最大使用電圧は１２５Ｖとなっています。１２５Ｖ以上で使用される場合は、プラグを変更してください。

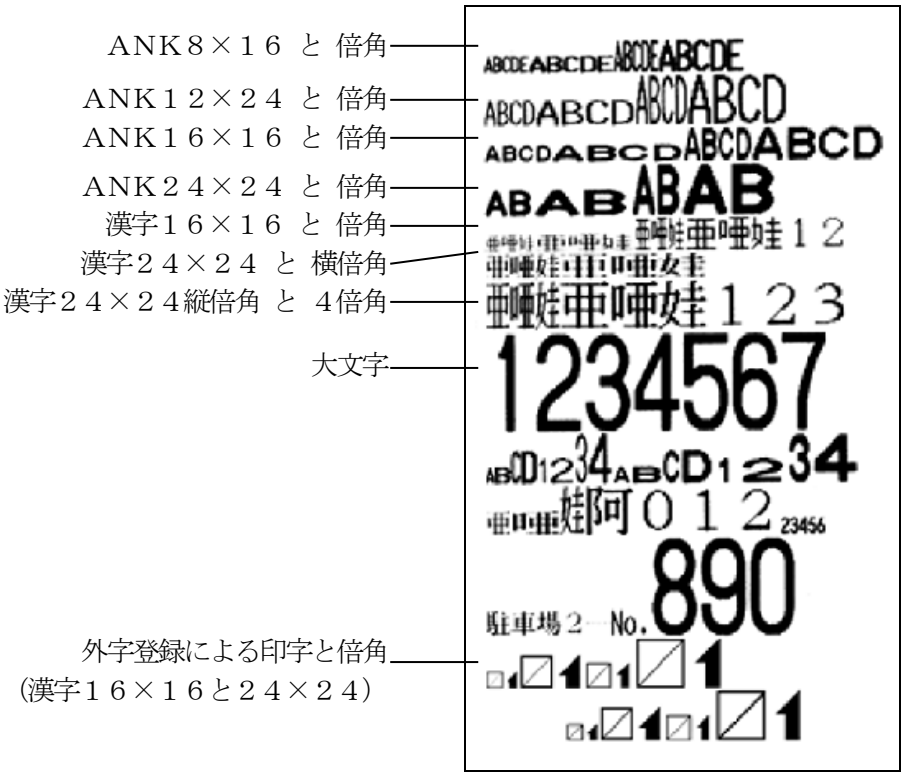
□ 文字種類

1．ANK　8×16　　ＪＩＳ１６０文字
2．ANK12×24　　ＪＩＳ１６０文字
3．ANK16×16　　ＪＩＳ１６０文字
4．ANK24×24　　ＪＩＳ１６０文字
5．漢　字（JIS X 0208-1983 準拠）
　　ＪＩＳ非漢字　　５２４文字
　　第一水準漢字　２９６５文字
　　第二水準漢字　３３８８文字
6．大文字　　０～９、Ａ～Ｚの３６文字

□ 付属品

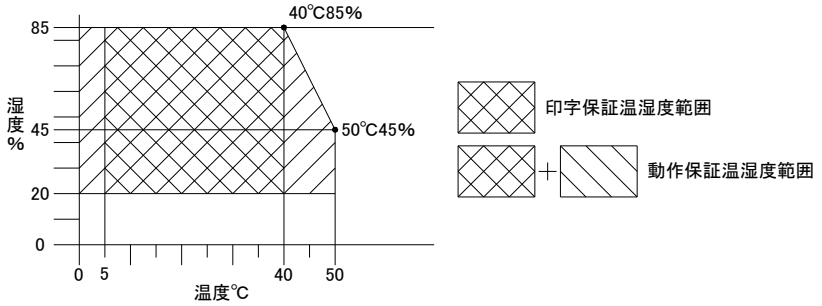
ロールシャフト（1本）	Ｓ－１１	
ロール紙（1巻）	ＮＰ－５８０	
Ｉ／Ｆケーブル（1本）	１．０m、XG4M－２６３０－T	
取付金具（1式）	金具1個，ビス２本（注）	
電源ケーブル（1本）	２電源仕様	１．０m、VHR－２N
	ＤＣ２４V仕様	１．０m、VHR－２N
	ＡＣ１００V仕様	１．５m（ｱｰｽ線１m）、VHR－３N
取扱説明書/操作説明書（1部）	ＣＤ－ROM	

□ 印字見本



□ 設置について

１．高温、多湿での環境下での使用は特に注意してください。
温度と湿度の関係は下図を参照してください。



高温多湿での状況下で長時間置かれると、用紙がヘッド 及び プラテンローラと密着しているためはりつく現象が発生し、印字時の用紙送りが正常に行えない場合があります。
又 長い時間動作しない場合にも 同様の現象が発生する場合があります。

２．本機には、ラインサーマルヘッドが使用されています。サーマルヘッドの寿命を損なう恐れがあるため、ゴミ、埃の多い場所での使用は避けてください。

□ 使用上の注意事項

1．記録紙がセットされていない状態で印字すると プリンタが損傷する可能性がある為、必ず記録紙をセットしてから印字を行ってください。

2．メカ部の主な板金部（プレス部）は メッキ鋼板を使用している為、端面に多少の錆が発生する場合があります。

3．低温時で使用する場合、印字開始時にサーマルヘッドが冷えているため、初期印字が薄くなることがあります。

4．高温時で使用する場合、印字ににじみ等が発生する場合があります。

5．供給電圧が規格値内にあっても低電圧値の場合は印字濃度が薄くなります。

6．製品に振動が加わる場所での使用はご相談ください。微弱な振動でも長時間加わると直接的な障害の他に二次的障害により予想外の不具合が発生する場合があります。

□ 禁止事項

1．印字中及び印字終了直後は、サーマルヘッド近傍、モータ表面は高温になるため、直接触れないこと。

2．結露状態での使用は行ってはならない。もし結露した場合は、結露がなくなるまでプリンタに通電しないこと。

3．記録紙及びプラテンに異物などの付着のないこと。

4．ヘッドダウン状態での紙の引き抜き（正逆方向）は行わないこと。

□ 保証期間と修理対象期間について

1．当プリンタの保証期間は、出荷後６ヶ月間とします。

2．保証期間を過ぎたもの 及び 保証期間内でユーザー側責任（使用範囲を越えた使用並び使用中の落下などによる破損、天災など）による故障については保証外とします。

3．保証期間内においても寿命を越える使用による故障は保証外とします。

4．修理対象期間は製造中止後５年間とします。

5．メカニズム等の一部部品については、保全を前提としていないためユニットごと交換する場合がありますのでご了承ください。

6．本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

□ ご使用になる前に

パネル面のスイッチの説明や、記録紙の交換方法が操作説明書に記載されています。
プリンタの電源を入れる前に操作説明書を必ずお読みください。

お買い上げいただきましたプリンタを使用するには、当取扱説明書に従い
　各信号の内容を確認
　各信号をホスト側と結線する
　使用するタイプを選択（ディップスイッチの設定）
　制御コマンドを確認しながら動作プログラムの開発
　開発終了後の実際の使用環境下での動作テスト
の順で行うことになります。

それでは、次ページの□ 各信号の説明をお読みください。

□ 各信号の説明

当取扱説明書に記載される各入出力の“ＨＩＧＨ”、“ＬＯＷ”レベルは

ＨＣ－ＭＯＳレベル	“ＨＩＧＨ”レベル	：ＨＣ－ＭＯＳ規格での論理１（通常５Ｖを示す）
	“ＬＯＷ”レベル	：ＨＣ－ＭＯＳ規格での論理０（通常０Ｖを示す）
ＲＳ－２３２Ｃ規格	“ＨＩＧＨ”レベル	：ＲＳ－２３２Ｃ規格での＋側電圧範囲
	“ＬＯＷ”レベル	：ＲＳ－２３２Ｃ規格での－側電圧範囲
アイソレート仕様	“ＨＩＧＨ”レベル	：プリンタ内のフォトカプラーに電流が流れていない状態
	“ＬＯＷ”レベル	：プリンタ内のフォトカプラーに電流が流れている状態

を示します。

１．データ入出力端子（セントロニクス準拠　ＨＣ－ＭＯＳレベル）

1)ＤＡＴＡ０～ＤＡＴＡ７

８ビットパラレルデータの受信端子です。
これらの端子はパラレルデータ受信時において、ＢＵＳＹ信号が“ＬＯＷ”レベルを出力している場合に$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$端子が“ＬＯＷ”レベルになったことを確認してデータ入力を行います。
この時、データの読み取りタイミングとして$\overline{\text{ＡＣＫ}}$端子に“ＬＯＷ”レベルを出力します。

2) $\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$

ホスト側からデータセット信号を入力する端子です。
プリンタがこの端子の信号レベルを検出するのは、ＢＵＳＹ信号が“ＬＯＷ”レベルの時です。
$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$端子が“ＬＯＷ”レベルであれば、プリンタはＤＡＴＡ０～ＤＡＴＡ７信号上にホスト側からデータが送られてきたと見なし、データの読み取りを行います。プリンタはデータの読み取りを完了すると$\overline{\text{ＡＣＫ}}$パルスを出力します。

3) $\overline{\text{ＡＣＫ}}$

データ読み取り信号です。$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$に対する応答信号で“ＬＯＷ”パルスを出力します。
（アイソレート仕様では出力しません）

4)ＢＵＳＹ

この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。
ホスト側はＢＵＳＹ信号が“ＬＯＷ”レベルであることを確認した後、データを出力してください。
この端子が“ＨＩＧＨ”レベルになるのは次の場合です。

①システムリセット中（電源投入時、$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号入力時）
②データ読み取り中
③受信バッファフル時
④ペーパーエンド時
⑤テスト印字中
⑥ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
⑦ヘッド温度監視用サーミスタが１００℃を感知
⑧ヘッドアップ時
⑨オートカッタ動作不良時

2．シリアルデータ入出力端子（ＲＳ－２３２Ｃ準拠）

1)ＲＸＤ

この端子はシリアルデータ受信用の入力端子です。
ホスト側からのシリアルデータこの端子から受信可能になるのは、ＤＴＲ端子が“ＨＩＧＨ”レベルとなった後です。

2)ＤＴＲ

この端子はシリアルデータ受信において使用します。
この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。
この端子が“ＬＯＷ”レベルになるのは次の場合です。

①システムリセット中（電源投入時、$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号入力時）
②データ読み取り中
③受信バッファフル時
④ペーパーエンド時
⑤テスト印字中
⑥ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
⑦ヘッド温度監視用サーミスタが１００℃を感知
⑧ヘッドアップ時
⑨オートカッタ動作不良時

3)ＲＴＳ

“ＨＩＧＨ”レベルに固定。

３．共通入出力端子（ＨＣ－ＭＯＳレベル）

1) Ｐ．Ｅ．

ペーパーエンド時（記録紙が無い時）に“ＨＩＧＨ”レベルを出力します。
ペーパーエンドでは印字動作を行いません。
ペーパーエンド時には ＦＥＥＤスイッチのＬＥＤが約１秒の周期で点滅します。
ペーパーエンドの検出には印字メカニズム内部のセンサで行っています。
印字動作、紙送り動作時に数マイクロの“ＨＩＧＨ”レベルを出力する場合がありますので、
Ｐ．Ｅ．信号の読み取りには２度読み等を実施してください。

2) $\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$

電源が投入されている場合に“ＬＯＷ”パルスを加えることにより、内部を初期化して起動します。
制御はオープンコレクタトランジスタで行ってください。
（電源投入時にはＯＦＦにするか、ＯＮからＯＦＦにする。）
７４ＨＣ０４等のＩＣで制御する場合には注意が必要です。“ＨＩＧＨ”レベルのまま電源を投入すると初期化用コンデンサが既に充電されているため、初期化されない場合が発生するので電源投入後に当信号を入力する必要があります。
初期化動作は$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号が解除された時より始まり、内部ＩＣを初期化しメモリーの初期設定を行います。
各出力信号（ＢＵＳＹ、$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$等）は$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号を解除後１００ms以上経過後に有効になります。

3) $\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$

次の条件時に“ＬＯＷ”レベルを出力します。

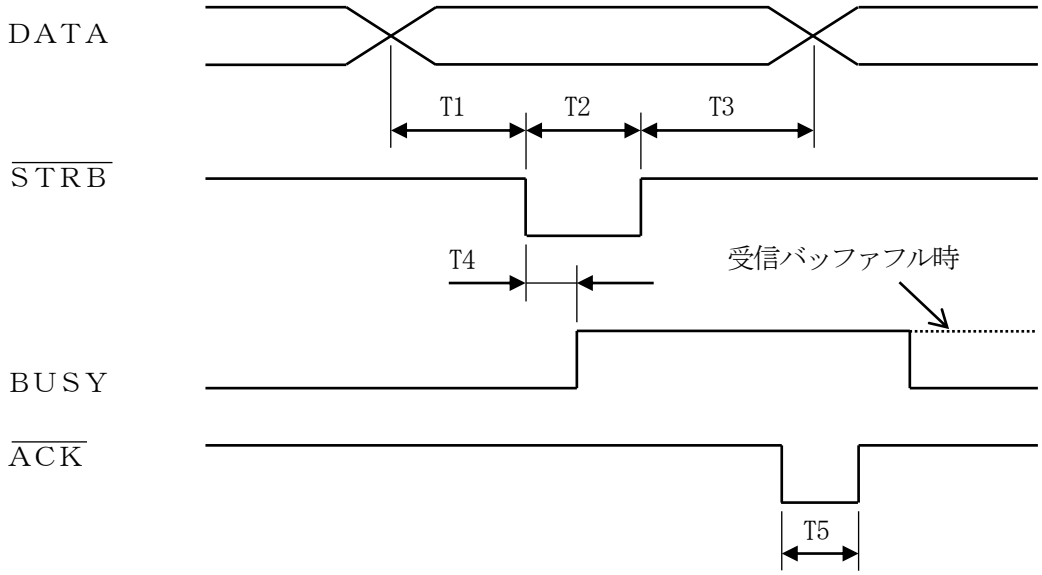
①ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
②ヘッド温度監視用サーミスタが１００℃を感知
③通信異常時（オーバーランエラー、フレミングエラー、パリティエラー）
④オートカッタ動作不良時

①②のエラー発生時、プリンタは停止し、修理が必要です。
③のエラーは、次のデータ受信が正常であれば、そのデータを正規のデータとして処理し、エラーを解除します。（エラー出力の原因となったデータは無視します）
通信異常の発生はノイズの影響を受けている場合があります。
エラーを生じたデータだけでなく、それ以前に受信したデータにおいてもデータの内容が誤ったものである可能性があります。
③のエラー発生時には、信号ラインの調査を行ってください。
④のエラー発生時には、プリンタは停止しますが、紙づまり等の動作不良の原因を取り除き、電源を再投入することで解除できます。
（たびたび発生する場合には、カッタユニットの交換を必要とします。）

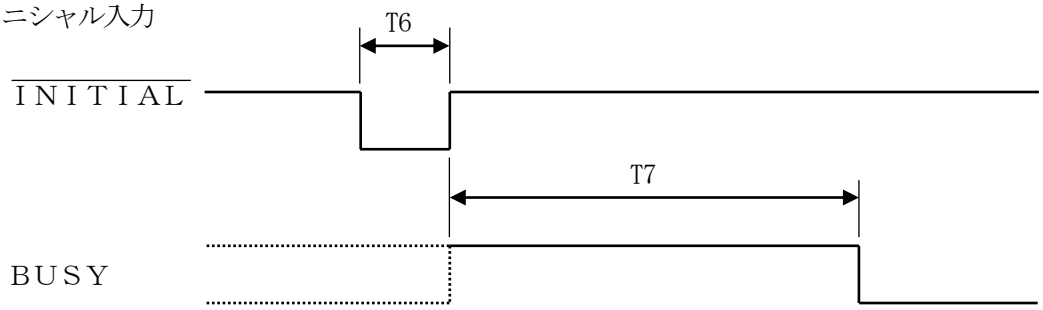
□信号の入出力タイミング

1．パラレル（セントロニクス準拠）

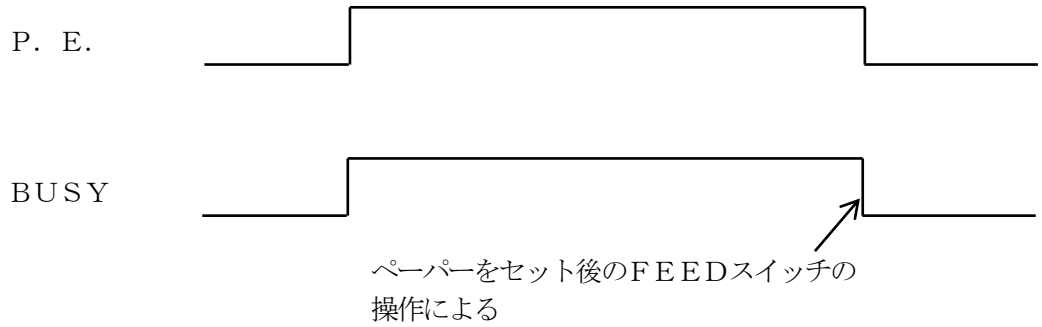
1)データ入力インターフェース



2)イニシャル入力

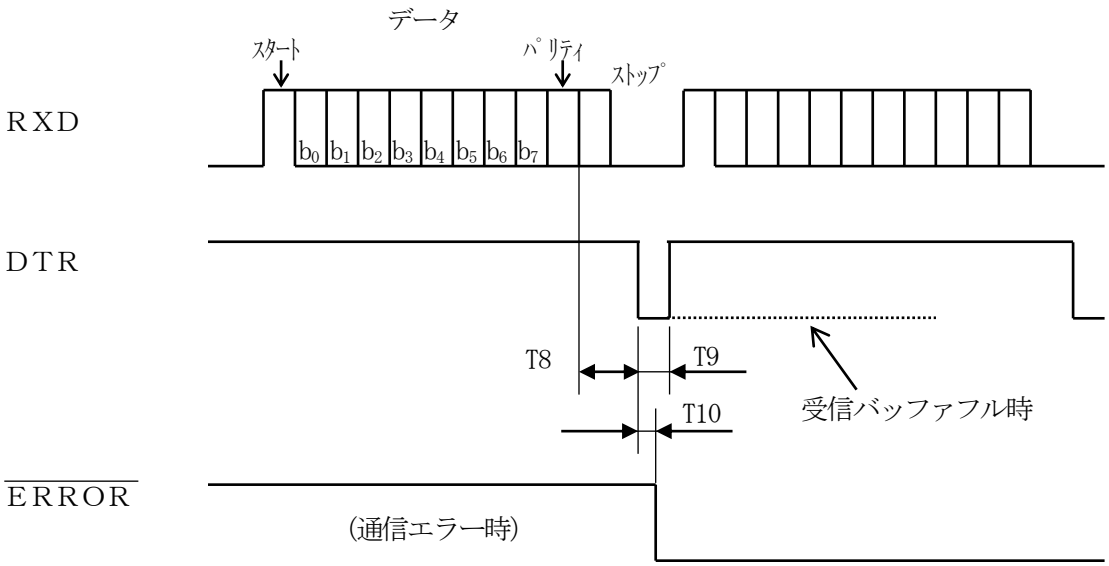


3)ペーパーエンド

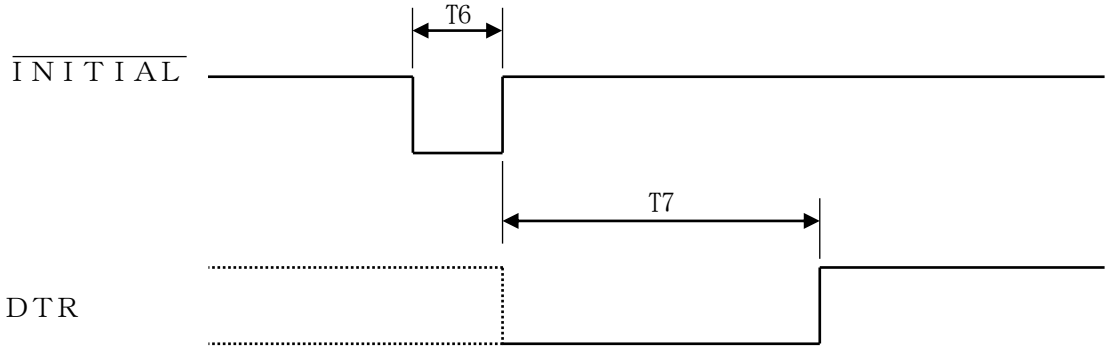


2．シリアル（ＲＳ－２３２Ｃ準拠）

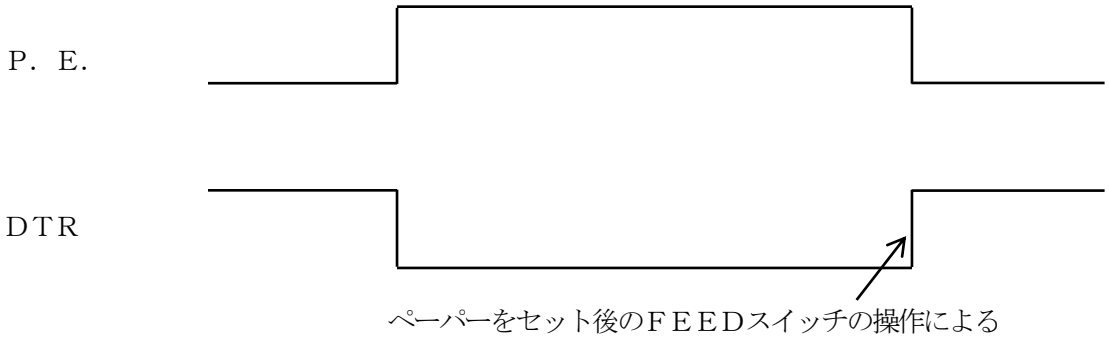
1)入出力シリアルインターフェース



2)イニシャル入力



3)ペーパーエンド



３．タイミング時間表

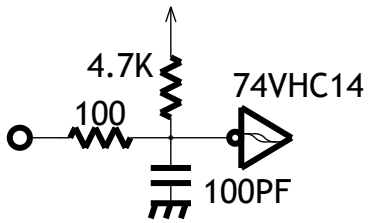
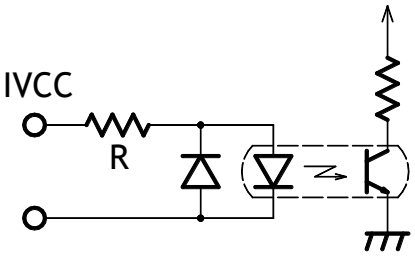
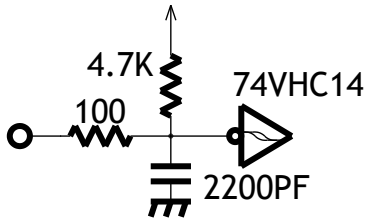
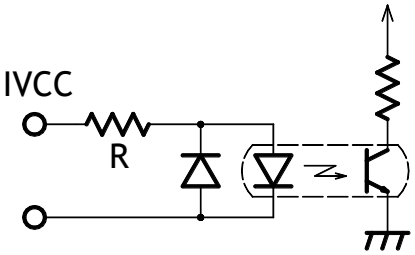
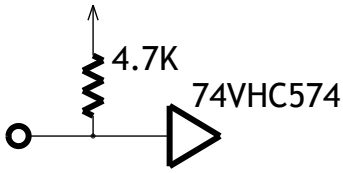
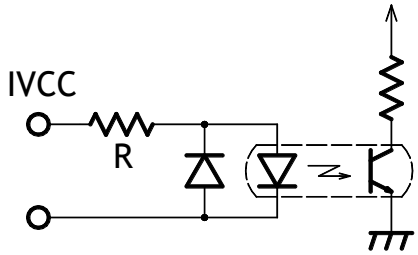
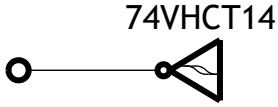
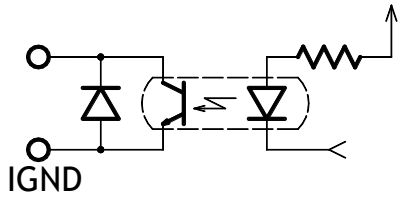
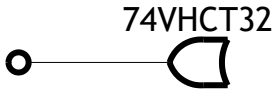
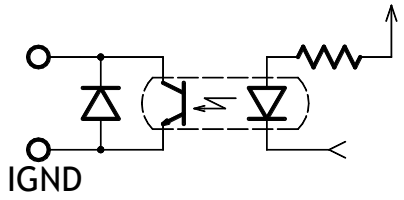
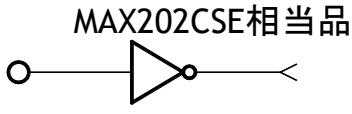
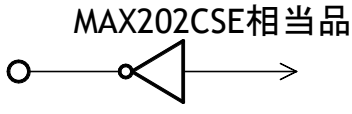
略号	ＭＩＮ	ＴＹＰ	ＭＡＸ
Ｔ１	１（１００）		
Ｔ２	２（３０）		
Ｔ３	１（２０）		
Ｔ４			０．５（５０）
Ｔ５		４（０）	
Ｔ６	２００		
Ｔ７			１８０ms
Ｔ８			２００
Ｔ９	１０		
Ｔ１０			５

(注1)　指示無き単位はμｓです。

(注2)　（　）内の数値はアイソレート仕様の数値です。

(注3)　Ｔ８は待機状態でボーレート 9600bps での数値です。

□ 入出力回路構成

名　　称	標　　準	アイソレート仕様
$\overline{\text{INITIAL}}$		
$\overline{\text{STRB}}$		
DATA0 ｜ DATA7		
P. E. $\overline{\text{ACK}}$ $\overline{\text{ERROR}}$		
BUSY		
RXD		
DTR RTS		

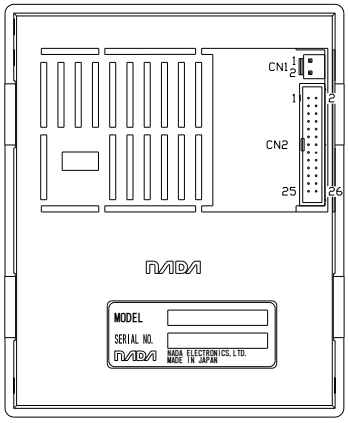
(注1) アイソレート仕様にて使用されるRはアイソレート電圧（ＩＶＣＣ）により下記の値となります。
２４Ｖ…２．４KΩ、　１２Ｖ…１．２KΩ、　５Ｖ…５１０Ω
使用されるフォトカプラーはシャープＰＣ８１７、東芝ＴＬＰ５２１相当品で、出力側の使用最大電圧は３５Ｖ、電流は５０mA以内としてください。

□ コネクタへの配線

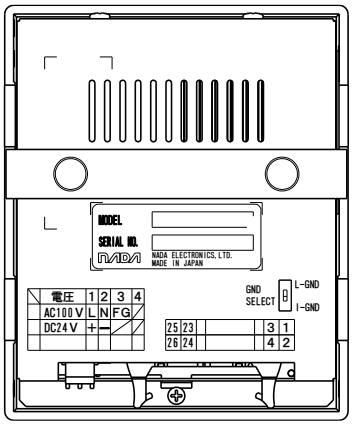
１．コネクタ配置図

1)製品

TP-622F/FC（電源無し）



TP-622F/FC-2/3（AC100V,DC24V）



ＣＮ１：電源供給用
ＣＮ２：信号入出力用

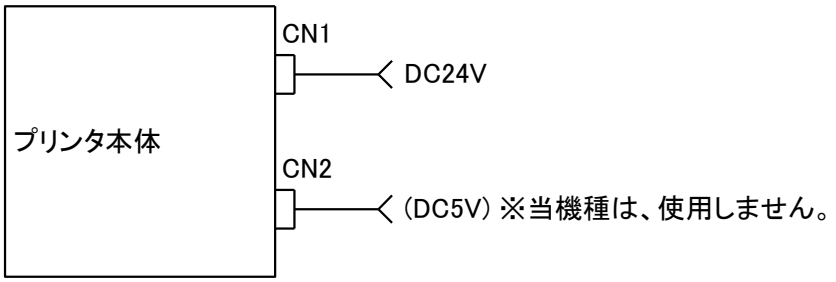
2)注意事項

機種によりＣＮ１、ＣＮ２の表示がプリンタ本体に明示されてないのがありますので、
当図を参照して配線してください。
ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチはアイソレート仕様の場合にのみ設けられます。(AC100V 仕様のみ)

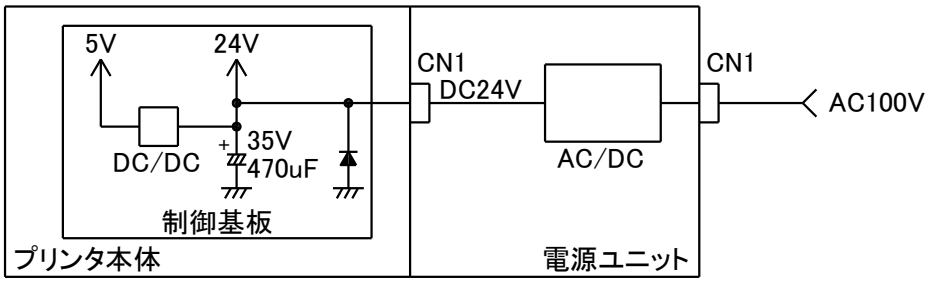
2．電源の供給

1)各機器の電源構成

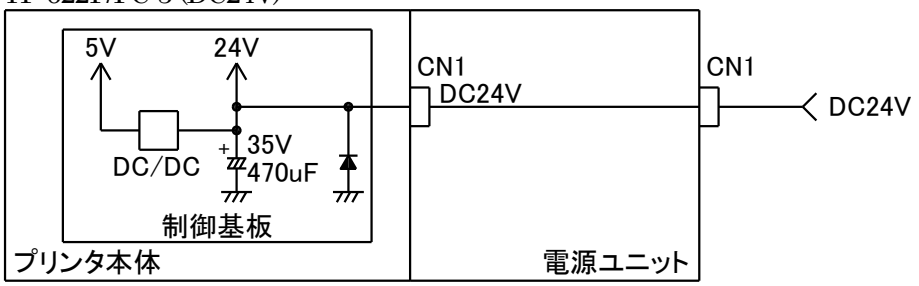
TP-622F/FC (電源無し)



TP-622F/FC-2 (AC100V)



TP-622F/FC-3 (DC24V)



電源無しとＤＣ２４Ｖ使用の製品は、内部にヒューズ等の保護機能はありません。
使用される電源は過電流防止機能等の保護機能を有するものを御使用下さい。

2)電源供給用コネクタ（ＣＮ１）

PIN.No	電源無し	ＤＣ２４Ｖ仕様	ＡＣ１００Ｖ仕様
1	＋２４Ｖ	＋２４Ｖ	ＡＣ１００Ｖ（Ｌ）
2	ＧＮＤ	ＧＮＤ	ＡＣ１００Ｖ（Ｎ）
3			Ｆ．Ｇ．
プリンタ側コネクタ	Ｓ２Ｐ－ＶＨ	Ｂ２ＰＳ－ＶＨ	Ｂ３ＰＳ－ＶＨ
ケーブル側コネクタ	ＶＨＲ－２Ｎ	ＶＨＲ－２Ｎ	ＶＨＲ－３Ｎ

コネクタ ：日本圧着端子製造㈱

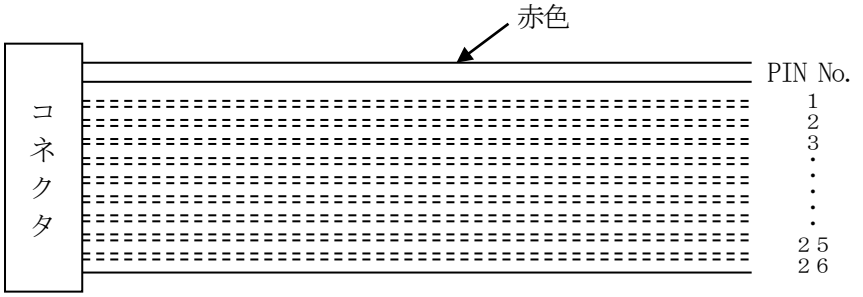
電源ラインを長くすると、電圧降下により印字ムラ等が発生しますので、できるだけ付属の専用ケーブルで短く配線してください。
専用ケーブルを使用しない場合には必ず０．５㎟以上の電線を使用してください。

3．信号入出力用コネクタ（ＣＮ２）

○：接続　×：なし

PIN.No.	名　称	ﾊﾟﾗﾚﾙ	ｼﾘｱﾙ	PIN.No.	名　称	ﾊﾟﾗﾚﾙ	ｼﾘｱﾙ
１	ＧＮＤ　(注7)	○	○	２	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	○	×
３	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	○	○	４	ＤＡＴＡ０	○	×
５	Ｐ．Ｅ．	○	○	６	ＤＡＴＡ１	○	×
７	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	○	○	８	ＤＡＴＡ２	○	×
９	ＤＴＲ	×	○	１０	ＤＡＴＡ３	○	×
１１	ＲＴＳ	×	○	１２	ＤＡＴＡ４	○	×
１３	ＲＸＤ	×	○	１４	ＤＡＴＡ５	○	×
１５	(注5)			１６	ＤＡＴＡ６	○	×
１７	(注5)			１８	ＤＡＴＡ７	○	×
１９	(注5)			２０	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$　(注4)	○	×
２１	ＧＮＤ　(注6)	○	○	２２	ＢＵＳＹ	○	×
２３	ＧＮＤ　(注6)	○	○	２４	ＧＮＤ　(注6)	○	○
２５	ＧＮＤ　(注6)	○	○	２６			

プリンタ側　：ＸＧ４Ｃ－２６３４（オムロン（株））・・・電源無し
　　ＸＧ４Ａ－２６３４（オムロン（株））・・・電源付
ケーブル側　：ＸＧ４Ｍ－２６３０－Ｔ（オムロン（株））



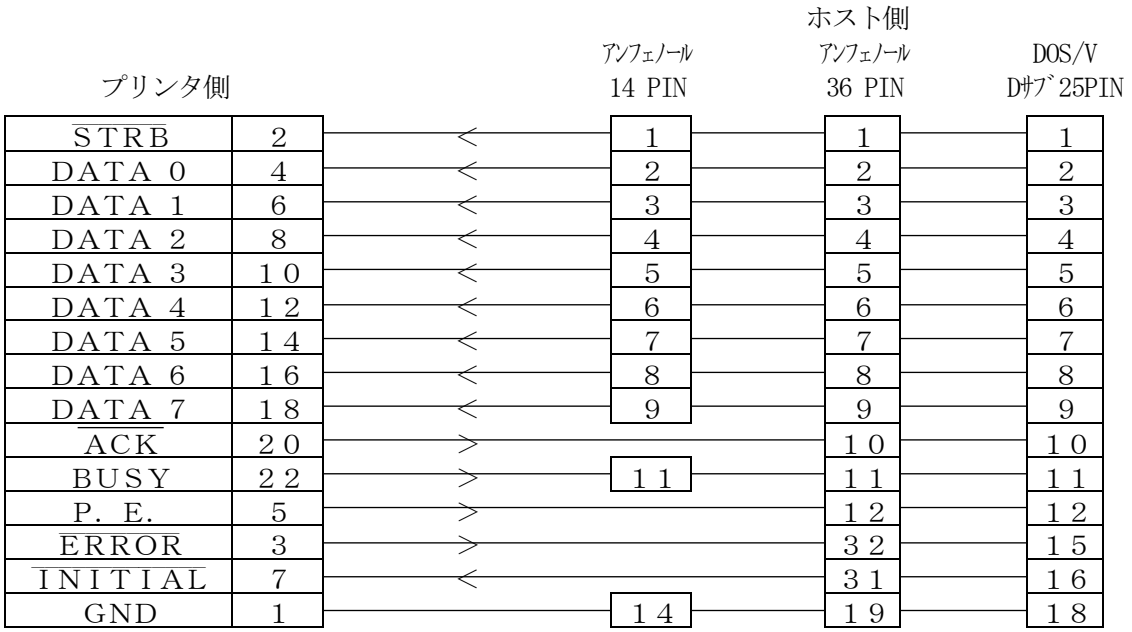
(注1) 未記入部には何も接続しないでください。
(注2) 信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受け易くなりますので出来るだけ付属の専用ケーブルで短く配線してください。
(注3) 電源無し仕様の場合、簡易ロックタイプのコネクタを使用していますので、ケーブルに張力がかからない様に配線してください。
(注4) アイソレート仕様の場合には使用できませんので、オープンの状態としてください。
(注5) アイソレート仕様以外はオープンの状態としてください。
アイソレート仕様の場合ここがＩＶＣＣとなりアイソレート電源の（＋）側入力となります。
(注6) 本機の電源ＧＮＤ端子です。
アイソレート仕様の場合はアイソレート電源の(-)側入力となります。
(注7) アイソレート仕様の場合はＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチが電源ボックスに設けられます。
ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチにて内部のロジックＧＮＤ（Ｌ－ＧＮＤ）とアイソレートＧＮＤ（Ｉ-ＧＮＤ）が選択できます。
アイソレート仕様でシリアル通信を使用する時はＬ－ＧＮＤ側で使用してください。

□ 結線

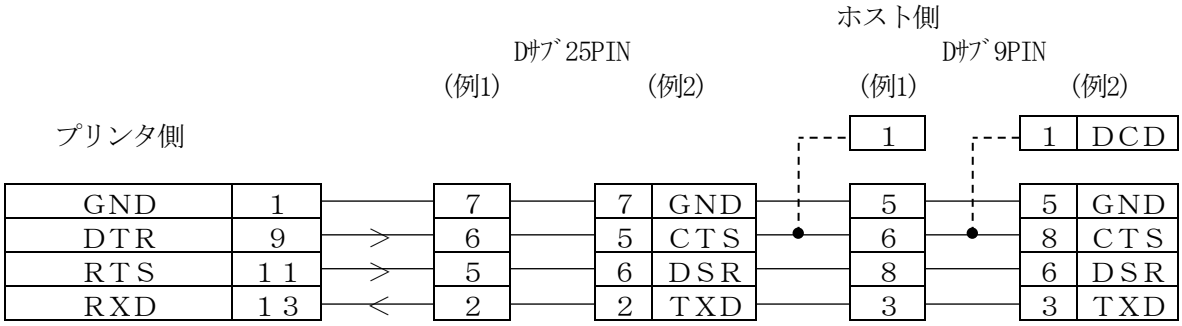
1．標準製品（ＴＰタイプ）

1）標準仕様

①パラレルにて使用時



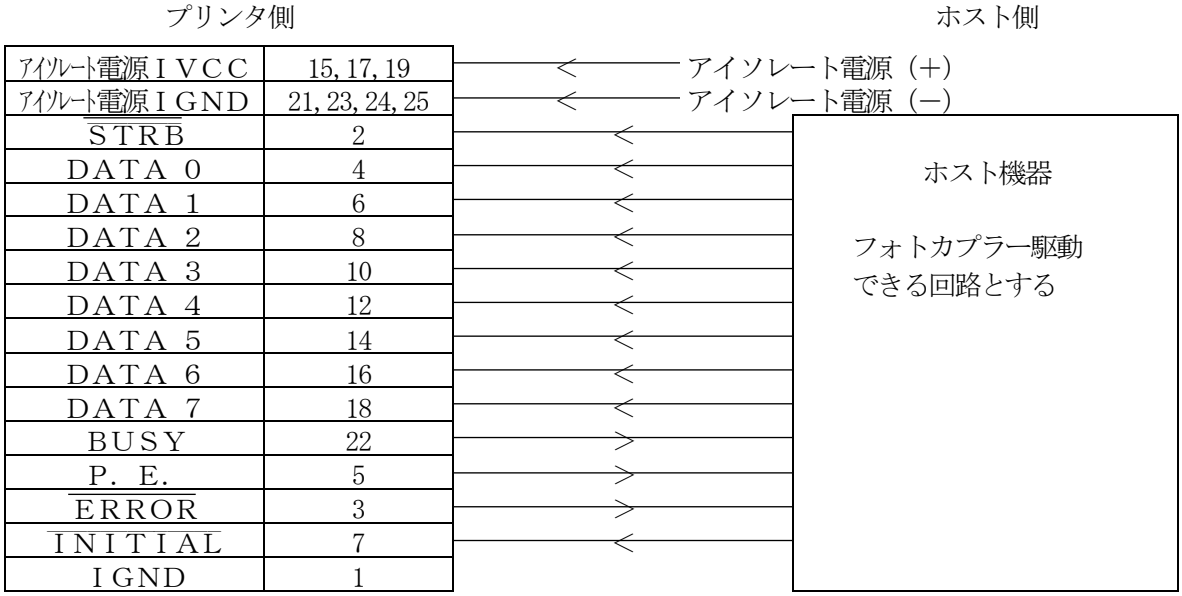
②シリアルにて使用時



プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
Ｐ．Ｅ．や ERROR 等の信号は他のＩ／Ｏポートで確認します。

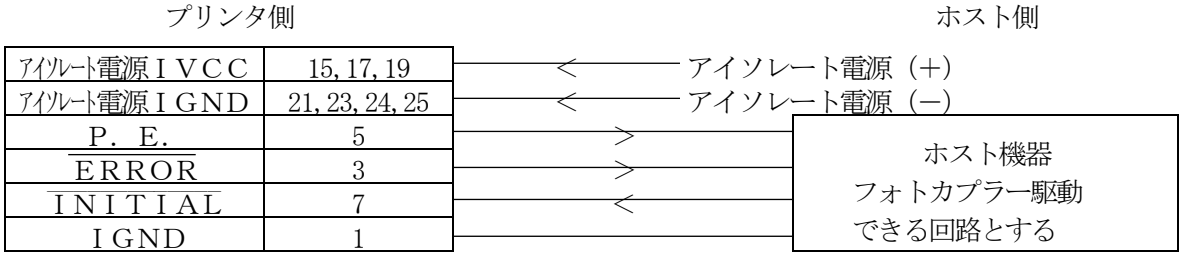
2) アイソレート仕様

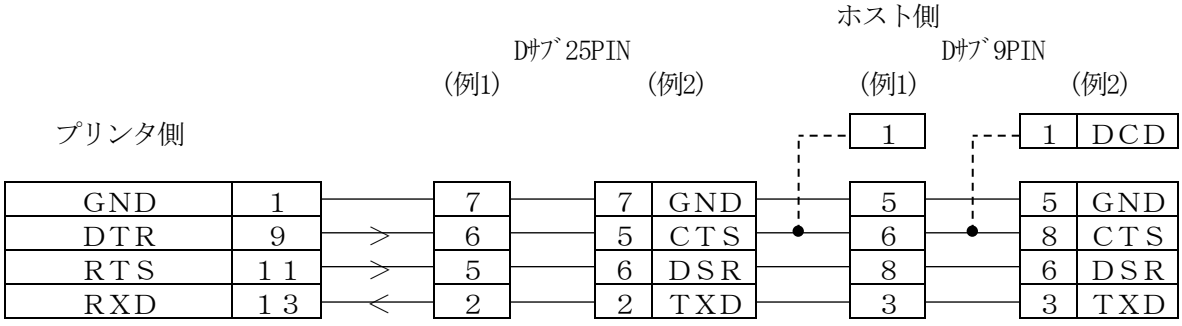
① パラレルにて使用時



ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチはＩ－ＧＮＤ側とする

② シリアルにて使用時

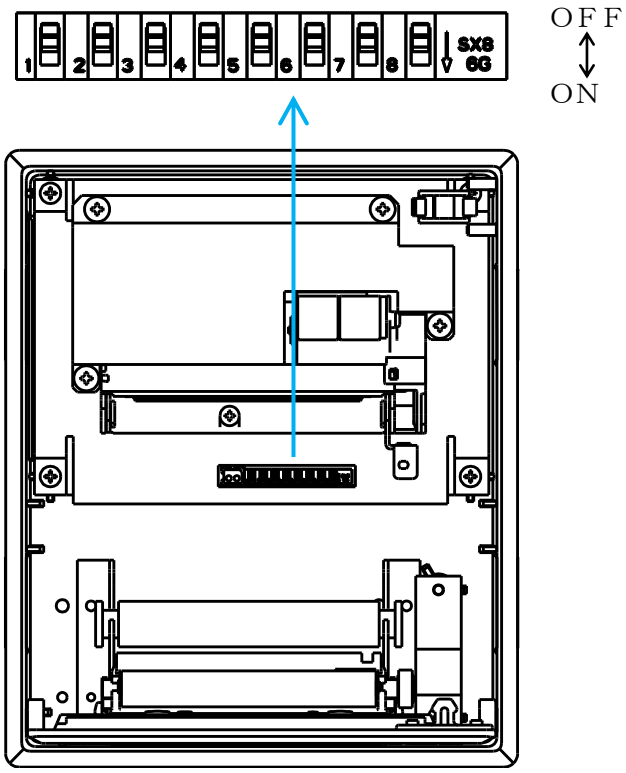




プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種も有りますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
ＩＮＩＴＩＡＬ信号を使用しない場合は、アイソレート電源は必要ありません。
ＧＮＤ ＳＥＬＥＣＴ スイッチは必ずＬ－ＧＮＤ側にしてください。

□ディップスイッチの設定

ディップスイッチ詳細図



SW	機　　能	ON	OFF
1	印字速度選択	低速	高速
2	データ長	7bit	8bit
3	パリティチェック	有り	無し
4	パリティ種別	奇数	偶数
5	ビットレート	別表参照	
6			
7	印字方式	テキスタ	リスタ
8	HEXダンプ	有り	無し

5	6	ビットレート（bps）
ON	ON	19200
OFF	ON	9600
ON	OFF	4800
OFF	OFF	2400

(注1)　出荷時は全てOFFに設定してあります。

(注2)　設定を変更する場合は、電源の再投入が必要です。

(注3)　スイッチ操作はピンセット等を使用してください。

(注4)　スイッチの設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

□ 機能説明

1．印字速度選択

高速側では１００㎜／秒の印字速度、低速側では５０㎜／秒の印字速度となります。
印字品質は低速側の方が良くなります。
長期保存をする場合は低速側を選択してください。
テスト印字では ＨＩ、ＬＯＷ として表示されます。

2．データ長、パリティチェック、パリティ種別

インターフェースがシリアル時に使用します。
通信方法を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。
ストップビットについては、１ビット以上となります。

3．ビットレート

インターフェースがシリアル時に使用します。
通信速度を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。

4．印字方向

紙送り方向

テキスタ印字

リスタ印字

5．ＨＥＸダンプ

ＨＥＸダンプ有りに設定すると、外部より入力されたデータをそのままＨＥＸ（１６進）コードで印字します。
この機能を使用する事により 外部入力データのチェックを行う事が出来ます。
１ライン分のデータを受信した時点において、ＨＥＸダンプの印字を行います。
１ライン分以下の場合は、紙送りスイッチを押す事により印字を行います。

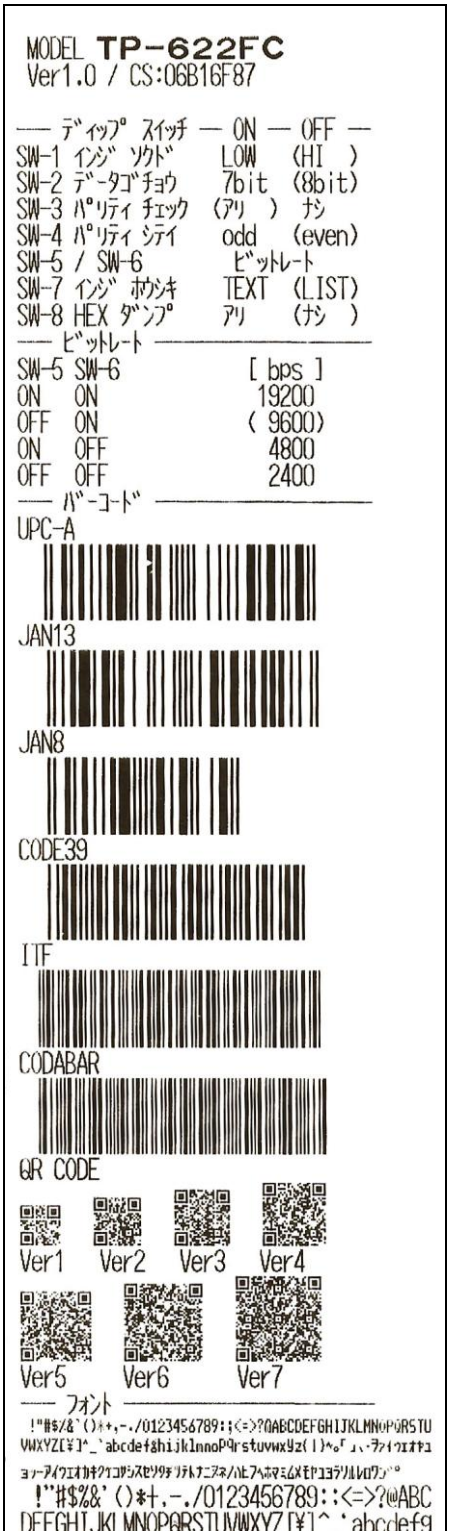
□ テスト印字

ＦＥＥＤスイッチを押しながら 電源を投入 又は $\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号入力を行うと、キャラクタセット内のデータをアドレス順に印字（セルフテスト）します。

押し続けている間はセルフテストを行い、押すのを止めるとその時 印字している行を印字し終えてから、データ受付状態になります。

テスト印字はペーパーエンド時には行いません。

テスト印字中は低速印字、４分割駆動にて動作します。



□ ＦＥＥＤスイッチのＬＥＤランプについて

ＦＥＥＤスイッチに内蔵されているランプ（ＬＥＤ）は、次の条件時に点滅します。

条　　件	点滅周期	解　　除
ｻｰﾐｽﾀの故障 印字ﾍｯﾄﾞに内蔵されている 温度監視用ｻｰﾐｽﾀの故障	０．１秒	印字ﾍｯﾄﾞの交換 又は印字ﾒｶﾆｽﾞﾑの交換
ﾍﾟｰﾊﾟｰｴﾝﾄﾞ ﾛｰﾙ紙が無い	１秒	ﾍﾟｰﾊﾟｰの補充
ﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟ 印字ﾍｯﾄﾞがﾛｰﾙ紙と密着していない	１秒	ﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟﾚﾊﾞｰを操作してﾍｯﾄﾞを下げる

□ 印字中のペーパーエンドについて

印字中にペーパーエンドになった場合は、新しい記録紙をセットしてください。
記録紙のセット後は、ＦＥＥＤスイッチを操作してください。
プリンタはこのＦＥＥＤスイッチの操作により、記録紙のセットが完了したものと判断し、記録紙の確認後に印字を開始します。
ＦＥＥＤスイッチを操作しなかった場合、１０秒後に記録紙の確認を行い、記録紙有りと認識した場合は、記録紙のセットが完了したものとみなします。

□ 紙送り許容差について

プリンタ単体での紙送り許容差（同一プリンタで同じフォーマットの印字を行った時の長さの違い）、プリンタ固体間の紙送り許容差（他のプリンタとの同じフォーマットの印字を行った時の長さの違い）は、±３％となっています。

□ 印字スピードと印字分割について

通常 周囲温度が低いと印字スピードは遅く、周囲温度が高い場合には速くなります。
又、印字ヘッド（サーマルヘッド）の温度を監視しており、温度の上昇に伴い速度も速くなりますが、７０℃を越えると印字を停止します。
（この時データの受信は行いますが、ＦＥＥＤスイッチによる紙送りは行えません。）
印字ヘッドの温度が６０℃より下がると再び印字動作、紙送り動作を行います。したがって最高温度付近では、印字が間欠的になるので印字スピードが遅くなる場合があります。
当プリンタは、自動印字分割機能があります。これはプリンタメカに流す電流値がメカの制限値を超えないようにするものです。
印字するビット数が２５６を超えるごとに分割し、最大で４分割されます。
印字分割が行われると、印字に時間がかかるため印字スピードは低下します。
又、記録紙を送りながらの印字のため２分割では中央部、３分割では１／３の位置に最大 １ドット（０．１２５㎜）の印字ずれを生じる場合があります。

※ 前機種(TP-622/622EC)にあった印字分割機能（ＤＣ２＋Ｆ）は削除されました。
当機種では、印字分割コマンドを受信しても分割数は反映しません。

□ 電源付仕様での印字分割制御について

電源付（ＤＣ２４Ｖ、ＡＣ１００Ｖ仕様，アイソレート仕様）で使用する場合、次の点を注意してください。
印字率２５％程度の通常の文章では、印字分割を１として使用していただけますが、内蔵している電源容量の関係で印字率５０％を越える場合には、印字分割を3以上として使用してください。
印字分割をしないままで５０％を越える印字率で使用すると、イニシャライズ動作をする場合があります。

□ 間欠印字について

印字、停止を繰り返し行う間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性の為、モーターの再起動時に印字がつながらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。
これを防ぐため印字は出来るだけ連続して行い、間欠印字を避けてください。
間欠印字の場合には次の印字開始時に紙送りコードを最初に入力してください。

□ カット動作と印字位置について

カット後の紙づまりを防止するため、カット後は記録紙先端をカッタ刃より前方へ２㎜送ります。
カットフィード（ＦＳ＋Ｖ＋ｎ）によりカット後の紙送りをゼロにした場合には、記録紙先端がカッター内部へ入り紙づまりを発生することがあります。
（記録紙の特性、ロール紙の使用による巻き癖、長い印字間隔等によってごく稀に発生するものです。）
カット後の記録紙先端から印字位置までは、約１１㎜です。
カットフィード（ＦＳ＋Ｖ＋ｎ）による制御コードを使用した場合には、１１＋ｎ ㎜となります。
（電源投入時は初期値ｎ＝２のため１３㎜となります。）
ｎ＝０とした場合、カット後にＬＦコード、あるいは印字を行い記録紙先端をカッタ刃より前方へ出る様にしてください。
パーシャルカットでは記録紙中央部に一点を残してカットされます。記録紙を引っ張り取り去ってください。
取り去った後の最初の動作は必ず紙送り動作としてください。印字動作の場合、文字が縮む場合があります。これは記録紙を引っ張ることでモータとギヤとの関係が停止時と異なるために発生します。ＬＦコード入力後に印字データを入力してください。

□ バッファフル印字について

入力した印字データをプリントアウトするのには通常印字改行コード（０Ｄ㎐）を入力しますが、当プリンタにはバッファフル印字機能があります。
これは、印字バッファに印字データが１行分入力されると自動的に印字するもので、印字改行コードを必要としないものです。
印字を開始する条件は、印字データの最後に文字間スペースが取れなくなった場合と、最小文字の８×１６ドットがセットできなくなった時です。（残りドット数が８未満）
文字間スペース１ドットにおいて漢字１６×１６フォントの文字データを４８文字分入力すると印字バッファの残りが１６ドットありますので印字は開始しません。これを印字させるには、印字改行コードを入力するか、４９文字目のデータを入力します。４９文字目が漢字１６×１６フォントの場合には印字バッファが一杯になり、４９文字目を最後の文字として印字動作を開始します。４９文字目が漢字２４×２４フォントの場合には、印字バッファに漢字をセットするスペースが無いので印字を開始し、４９文字目は次の行のデータとして記憶されます。

□ 受信バッファフルについて

当プリンタのデータ受信バッファは１２８Ｋバイト（１３１０７２バイト）あります。
受信バッファフルとは、受信可能バイト数が２５６バイト未満になってから５１２バイト以上に増えるまでを言います。
受信バッファは、１２８Ｋバイトですがリングバッファ形式となっていますので受信したデータを順次処理していくことにより１２８Ｋバイト以上のデータが受信可能です。

□ アイソレート仕様でのデータ転送について

１．パラレルでの使用

アイソレート仕様の場合にはＡＣＫ出力がありませんので、データ転送は必ずＢＵＳＹ出力が“ＬＯＷ”レベルである事を確認して転送してください。また、フォトカプラーを通じて入出力を行いますので、タイミングには充分な余裕をもって行ってください。
また印字を行わない待機時には、フォトカプラーの制限抵抗による発熱を低くする為、フォトカプラーに電流を流さない状態にしてください。

２．シリアルでの使用

ＧＮＤ ＳＥＬＥＣＴスイッチは、Ｌ－ＧＮＤ側にしてください。
Ｌ－ＧＮＤ側にてＣＮ２のＤＴＲ／ＲＴＳ／ＲＸＤ信号が使用可能となります。
（Ｉ－ＧＮＤ側ではシリアル通信は出来ません）
シリアル通信時のＧＮＤは内部のロジックＧＮＤです。
ＲＳ－２３２Ｃの回路そのものは絶縁されておりませんので注意してください。

□ Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による印字サンプルプログラム

次のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑは、"ナダ電子プリンタ"という漢字を1行と"NADA PRINTER"というANK文字列を1行印字します。

このﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを実行するには、まずｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾙとｺﾏﾝﾄﾞﾎﾞﾀﾝを含むﾌｫｰﾑﾓｼﾞｭｰﾙのﾛｰﾄﾞｲﾍﾞﾝﾄﾄﾞｳｨﾝﾄﾞｳに下のﾛｰﾄﾞを記述します。

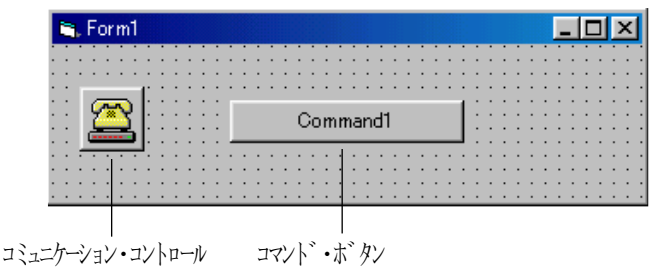
次に、F5キーを押して実行し、ｺﾏﾝﾄﾞﾎﾞﾀﾝをｸﾘｯｸします。

(注意) 漢字の印字をサポートしていないプリンタにお漢字コードを送信しない(①～③行を削除する)でください。

```
Private CanselSend As Boolean                          '[ESC]ｷｰで送信中止
Private Sub Command1_Click()
    Dim i As Integer, j As Integer                     'For 文ｶｳﾝﾀ
    Dim sendData As String                             '送信ﾃﾞｰﾀ

    MSComm1.Settings = "9600,n,8,1"                    'ﾎﾞｰﾚｰﾄ9600bps､ﾊﾟﾘﾃｨ無し､ﾃﾞｰﾀ長8ﾋﾞｯﾄ､ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ1
    MSComm1.CommPort = 1                               'COMﾎﾟｰﾄの1を使用します
    MSComm1.PortOpen = True                            'COMﾎﾟｰﾄを開きます
    If (MSComm1.DSRHolding = False) Then               'ﾌﾟﾘﾝﾀのDTR信号がｵﾌなら送信を中止します
        End
    End If
    sendData = Chr$(&H1B&) & Chr$(&H40&)               'ﾌﾟﾘﾝﾀの初期化
    sendData = sendData & "ナダ電子プリンタ"---------------------    ①
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)                   '印字動作 ------   ②
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)                   '1ﾗｲﾝ改行 ------   ③
    sendData = sendData & "NADA PRINTER"
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)                   '印字動作
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)                   '1ﾗｲﾝ改行
    For i = 1 To Len(sendData)
        Do While MSComm1.OutBufferCount <> 0           '送信ﾊﾞｯﾌｧが空になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then                '[ESC]ｷｰで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        Do While MSComm1.DSRHolding = False            'ﾌﾟﾘﾝﾀのDTR信号がｵﾝになるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then                '[ESC]ｷｰで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        MSComm1.Output = Mid$(sendData, i, 1)          '1文字ずつ送信します
    Next i
    MSComm1.PortOpen = False                           'COMﾎﾟｰﾄを閉じます
End Sub
Private Sub Form_KeyDown(KeyCode As Integer, Shift As Integer)
    If (KeyCode = vbKeyEscape) Then                    '[ESC]ｷｰを押す
        CanselSend = True
    End If
End Sub
Private Sub Form_Load()
    Form1.KeyPreview = True                            'ﾏｳｽよりもｷｰﾎﾞｰﾄﾞのｲﾍﾞﾝﾄの方を優先させます
End Sub
```

※ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｺﾝﾄﾛｰﾙは、Visual Basicの[ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(P)]ﾒﾆｭｰの[ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ(O)]をｸﾘｯｸし、"ｺﾝﾄﾛｰﾙ"にある"Microsoft Comm Control"をﾁｪｯｸする事で使用できる様になります。



□ 動作しない時について

１．全般

1)電源を入れても全く動作しない

①配線（電源関係）の確認。

②電源電圧の確認。

③ＩＮＩＴＩＡＬ信号を使用している場合には信号レベルの確認。

2)印字動作中にリセットが働く（イニシャル動作を行う）

①電源容量の確認。

②電源電圧の確認。

③電源付の一部の製品には、印字制限があるものがあります。確認してください。

3)スイッチによる紙送りはするが印字しない

①記録紙の確認。（サーマル用紙の裏表）

②サーマル方式のプリンタではヘッドアップレバーを確認。

③パラレル仕様では$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$信号の確認。

④シリアル仕様では通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

4)記録紙の交換後に印字しない

①記録紙の交換後にＦＥＥＤスイッチを操作する事で、交換終了としている製品があります。
ＦＥＥＤスイッチを操作してみてください。

２．印字内容に関して

1)文字が抜ける

①パラレル仕様では、ＢＵＳＹ信号を確認して転送しているかを確認。

②シリアル仕様では、ＤＴＲ信号を確認して転送しているかを確認。
また、ＤＴＲを確認するタイミングに謝りがないかを確認。

③シリアル仕様では、ＤＴＲ信号の配線を確認。

2)文字が化ける（印字内容が転送データと異なる）

①パラレル仕様では、ＤＡＴＡ０－７の配線を確認。

②シリアル仕様では、通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

3)同じ文字を２～３度印字する

①パラレル仕様では、$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$信号が同一データに対して複数回入力していないかを確認。

4)印字が薄い

①インクリボンを使用するプリンタでは、インクリボンを交換する。

②電源電圧、電源容量を確認。

③サーマル方式では、記録紙のメーカーにより、印字濃度に差が出る場合があります。

□ 制御コード一覧

名　　称	機　　能	参照ページ
ＣＡＮ	データ抹消	II-3
ＣＲ	印字改行	II-3
ＤＣ４	横倍幅拡大解除	II-3
ＬＦ	改行	II-3
ＳＯ	横倍幅拡大指定	II-3
ＥＳＣ　＆	外字登録	II-4
ＥＳＣ　３	行間スペース量指定	II-4
ＥＳＣ　@	初期化	II-5
ＥＳＣ　Ａ	行間スペース量指定	II-5
ＥＳＣ　Ｇ	フルカット　(注1)	II-5
ＥＳＣ　Ｈ	漢字モード解除	II-5
ＥＳＣ　Ｉ	印字方向指定	II-5
ＥＳＣ　Ｊ	指定量紙送り	II-6
ＥＳＣ　Ｋ	漢字モード指定	II-6
ＥＳＣ　Ｌ	大文字指定／解除	II-6
ＥＳＣ　Ｎ	縦倍幅拡大指定／解除	II-6
ＥＳＣ　ＳＩ	横倍幅拡大解除	II-6
ＥＳＣ　ＳＯ	横倍幅拡大指定	II-6
ＥＳＣ　ＳＰ	文字間スペース量指定	II-7
ＥＳＣ　Ｖ	カット指定	II-7
ＥＳＣ　Ｗ	横倍幅拡大指定／解除	II-7
ＥＳＣ　ｇ	パーシャルカット　(注1)	II-7
ＥＳＣ　ｈ	ＡＮＫ文字フォント指定	II-7
ＥＳＣ　ｌ	印字位置移動	II-8
ＥＳＣ　ｓ	スクリプト指定／解除	II-8
ＥＳＣ　〈ｎ〉	文字間スペース量指定	II-9
ＥＳＣ　ｖ	ステータス要求　(注2)	II-9
ＥＳＣ　ｗ	縦倍幅拡大指定／解除	II-9

名　　称	機　　能	参照ページ
ＦＳ　＆	漢字モード指定	II-10
ＦＳ　ＤＣ４	横倍幅拡大解除	II-10
ＦＳ　ＳＯ	横倍幅拡大指定	II-10
ＦＳ　Ｖ	カットフィード　(注1)	II-10
ＦＳ　Ｗ	４倍角指定／解除	II-10
ＦＳ　ｅ	縦・横拡大率指定	II-11
ＦＳ　.	漢字モード解除	II-11
ＦＳ　＊	ビットイメージの登録／印字	II-12
ＤＣ２　Ｆ	印字分割指定	II-13
ＤＣ２　Ｓ	漢字フォント指定	II-14
ＧＳ　ｈ	バーコード高さ	II-15
ＧＳ　ｋ	バーコード印字	II-15
ＧＳ　ｗ	バーコードサイズ	II-16
ＧＳ　ｘ	二次元バーコード（ＱＲコード）印字	II-17

各種制御コードは機種によっては使用できないものがあります。
必ず制御コード解説にて確認してください。

(注1)　オートカッター付の機種のみ使用可能。

(注2)　特殊製品のみ使用可能。

初期値表

行間スペース量	４ドット（０．５㎜）
文字間スペース量	１ドット
ＡＮＫ文字フォント指定	８×１６ドットフォント
漢字フォント指定	２４×２４ドットフォント
拡大指定、スクリプト指定	すべて解除
縦横拡大率	縦１倍、横１倍
印字分割指定	※　当機種では削除されました。
カットフィード	２㎜

□ 制御コード解説

ＣＡＮ

〔名　称〕　データ抹消

〔コード〕　１８H

〔機　能〕　印字バッファ内のデータを抹消します。

ＣＲ

〔名　称〕　印字改行

〔コード〕　０DH

〔機　能〕　１行分の印字を開始し、設定されている行間ピッチ分を改行します。
印字バッファ内にデータが無い場合には動作しません。
バッファフル印字機能があるため、桁数分のデータを入力される時は、当コードの入力は必要ありません。（1行分のデータが入力された時点で、自動的に印字を開始します。）

ＤＣ４

〔名　称〕　横倍幅拡大解除

〔コード〕　１４H

〔機　能〕　ＳＯ、ＥＳＣ ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ1、ＦＳ ＳＯによる横倍幅拡大指定を解除します。
ＥＳＣ ＳＩ、ＥＳＣ Ｗ0、ＦＳ ＤＣ４ と同じです。

ＬＦ

〔名　称〕　改行

〔コード〕　０AH

〔機　能〕　１行分改行を行います。
改行量は、前回印字によるドットフォント分+行間スペース量となります。
電源投入後にＡＮＫ８×１６を印字しその後のＬＦの改行量は
　　１６ドット＋４ドット（電源投入時の初期値）＝ ２０ドット
の送りとなります。
行間スペース量を８ドットにし、漢字（２４×２４）の縦倍幅印字を行った後のＬＦは５６ドット分の送り（7㎜）となります。

ＳＯ

〔名　称〕　横倍幅拡大指定

〔コード〕　０EH

〔機　能〕　以後受信した英数、カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
ＥＳＣ ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ1、ＦＳ ＳＯ と同じです。

ＥＳＣ　＆

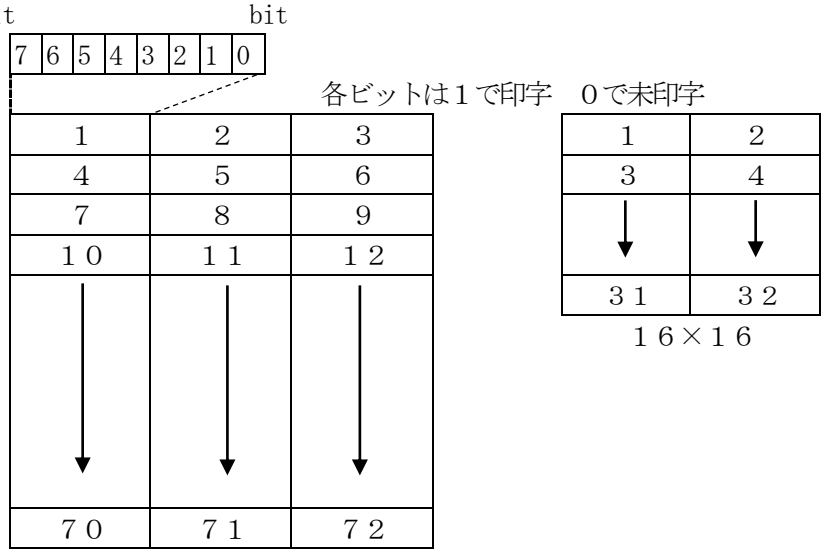
〔名　称〕　外字登録

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　２６$_{H}$　〈ｎ１〉〈ｎ２〉〈ｄ１〉～〈ｄ７２〉

〔機　能〕　外字登録を行います。

1)　〈ｎ１〉〈ｎ２〉は文字コードを指定します。
指定は漢字ＪＩＳコードの範囲内であれば自由に指定できます。
ＪＩＳコード内の空番地を利用して専用文字を作成する、あるいは特定のＪＩＳコードの文字を他のフォントに変更する事も可能です。
登録する場合の漢字コードはシフトＪＩＳではなく、ＪＩＳコードで行ってください。
１６文字まで登録可能です。同一ＪＩＳコードによる再登録は、登録文字数に加算されません。
１７文字以上入力されると、常に最初に登録された文字が上書きされます。
フォントサイズは、登録時の漢字指定により決められます。

2)　〈ｄ１〉・・・〈ｄ７２〉
フォントのデータです。
漢字２４×２４の指定時は７２バイトのデータを、
漢字１６×１６の指定時は３２バイトのデータを入力してください。



3)参考例
ＪＩＳコード　３０２１$_{H}$　(亜) を他のフォントに変更する。
入力するコードは、
１Ｂ$_{H}$　２６$_{H}$　３０$_{H}$　２１$_{H}$　〈ｄ１〉～〈ｄ７２〉
印字する場合には、漢字指定を行い　３０２１$_{H}$　を選択するか、亜のシフトＪＩＳコード　８８９Ｆ$_{H}$　を入力します。

ＥＳＣ　３

〔名　称〕　行間スペース量指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　３３$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　印字後の行間スペース量を指定します。
〈ｎ〉≦ ＦＦ$_{H}$　まで指定可能です。
電源投入時は ４ドット（０．５㎜）です。
ＥＳＣ　Ａ と同じです。

ＥＳＣ　@

〔名　称〕　初期化

〔コード〕　１Bｈ　４０ｈ

〔機　能〕　プリンタを初期化し、各種設定を初期状態にします。
印字バッファ内のデータを抹消します。
外字登録、ビットイメージの登録によるデータは抹消せずにそのまま残ります。

ＥＳＣ　A

〔名　称〕　行間スペース量指定

〔コード〕　１Bｈ　４１ｈ　〈n〉

〔機　能〕　印字後の行間スペース量を指定します。
〈n〉≦ ＦＦｈ　まで指定可能です。
電源投入時は、４ドット（０．５㎜）です。
ＥＳＣ　３と同じです。

ＥＳＣ　G

〔名　称〕　フルカット

〔コード〕　１Bｈ　４７ｈ

〔機　能〕　記録紙をフルカットします。
ＥＳＣ　Ｖ０　と同じです。

ＥＳＣ　H

〔名　称〕　漢字モード解除

〔コード〕　１Bｈ　４８ｈ

〔機　能〕　漢字モードを解除します。
ＦＳ．　と同じです。

ＥＳＣ　I

〔名　称〕　印字方向指定

〔コード〕　１Bｈ　４９ｈ　〈n〉

〔機　能〕　印字方向（リスタ、テキスタ）を指定します。
〈n〉＝３０ｈまたは００ｈ　リスタ印字を指定します。
〈n〉＝３１ｈまたは０１ｈ　テキスタ印字を指定します。
電源投入時は ＤＩＰ　SW による指定となります。

紙送り方向

テキスタ印字

リスタ印字

ＥＳＣ　Ｊ

〔名　称〕　指定量紙送り

〔コード〕　１Ｂ$_H$　４Ａ$_H$　〈ｎ〉

〔機　能〕　〈ｎ〉ドット分の紙送りを行います。

００$_H$ ≦〈ｎ〉≦ ＦＦ$_H$ の範囲で指定出来ます。

印字バッファ内にデータがある場合には、印字後〈ｎ〉ドット分の紙送りを行います。

印字バッファ内にデータが無い場合には、〈ｎ〉ドット分の紙送りを行います。

００$_H$ を指定した時は、無視されます。

ＥＳＣ　Ｋ

〔名　称〕　漢字モード指定

〔コード〕　１Ｂ$_H$　４Ｂ$_H$

〔機　能〕　漢字モードを指定します。

以後 漢字コード２バイトで１文字分となります。

ＦＳ ＆ と同じです。

ＥＳＣ　Ｌ

〔名　称〕　大文字指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_H$　４Ｃ$_H$　〈ｎ〉

〔機　能〕　〈ｎ〉＝３０$_H$または００$_H$　大文字（４８×９６ドット）の指定を解除します。

〈ｎ〉＝３１$_H$または０１$_H$　大文字（４８×９６ドット）を指定します。

指定後送られてきた ３０$_H$ ～３９$_H$（‘0’～‘9’），４１$_H$ ～５Ａ$_H$ （‘A’～‘Z’）

のデータは大文字のフォントで印字されます。

３０$_H$ ～３９$_H$，４１$_H$ ～５Ａ$_H$ 以外は４８×９６ドットのスペースとなります。

大文字印字には、横倍幅拡大等の拡大機能はありません。

ＥＳＣ　Ｎ

〔名　称〕　縦倍幅拡大指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_H$　４Ｅ$_H$　〈ｎ〉

〔機　能〕　英数 カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。

〈ｎ〉＝３０$_H$または００$_H$　縦倍幅拡大を解除します。

〈ｎ〉＝３１$_H$または０１$_H$　縦倍幅拡大を指定します。

ＥＳＣ ｗ と同じです。

ＥＳＣ　ＳＩ

〔名　称〕　横倍幅拡大解除

〔コード〕　１Ｂ$_H$　０Ｆ$_H$

〔機　能〕　ＳＯ、ＥＳＣ ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ１、ＦＳ ＳＯによる横倍幅拡大指定を解除します。

ＤＣ４、ＥＳＣ Ｗ０、ＦＳ ＤＣ４と同じです。

ＥＳＣ　ＳＯ

〔名　称〕　横倍幅拡大指定

〔コード〕　１Ｂ$_H$　０Ｅ$_H$

〔機　能〕　以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。

ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ１ と同じです。

ＥＳＣ　ＳＰ

〔名　称〕　文字間スペース量指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　２０$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　文字と文字との間隔をドット単位で指定します。
〈ｎ〉はドット単位のスペース量で００$_{H}$≦〈ｎ〉≦０８$_{H}$としてください。
電源投入時は1ドットとなっています。
ＥＳＣ 〈ｎ〉 と同じです。

ＥＳＣ　Ｖ

〔名　称〕　カット指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　５６$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　フルカット、パーシャルカットの指定を行います。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$または００$_{H}$　フルカットを行います。
（ＥＳＣ Ｇ と同じです）
〈ｎ〉＝３１$_{H}$または０１$_{H}$　パーシャルカットを行います。
（ＥＳＣ ｇ と同じです）

ＥＳＣ　Ｗ

〔名　称〕　横倍幅拡大指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　５７$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　英数 カナ文字、漢字の横倍拡大の指定、解除を行います。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$または００$_{H}$　横倍幅拡大を解除します。
（ＤＣ４、ＥＳＣ ＳＩ、ＥＳＣ Ｗ0、ＦＳ ＤＣ４ と同じです）
〈ｎ〉＝３１$_{H}$または０１$_{H}$　縦倍幅拡大を指定します。
（ＳＯ、ＥＳＣ ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ1、ＦＳ ＳＯ と同じです）

ＥＳＣ　ｇ

〔名　称〕　パーシャルカット

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　６７$_{H}$

〔機　能〕　記録紙のパーシャルカット（1点残し）をします。
ＥＳＣ Ｖ１ と同じです。

ＥＳＣ　ｈ

〔名　称〕　ＡＮＫ文字フォントの指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　６８$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　ＡＮＫ文字のドットフォントの指定を行います。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$または００$_{H}$　８×１６ドットフォントを指定します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$または０１$_{H}$　１２×２４ドットフォントを指定します。
〈ｎ〉＝３２$_{H}$または０２$_{H}$　１６×１６ドットフォントを指定します。
〈ｎ〉＝３３$_{H}$または０３$_{H}$　２４×２４ドットフォントを指定します。
電源投入時は、８×１６ドットフォントが指定されています。

ＥＳＣ　ｌ

〔名　称〕　印字位置移動

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　６Ｃ$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　次に印字する文字の位置を〈ｎ〉㎜で指定します。

〈ｎ〉はヘッドのドット端からの位置を示し、機種により指定範囲が異なります。

機種名	範　　囲
６２２	０≦〈ｎ〉≦３５$_{H}$　　（５３㎜）
６３２	０≦〈ｎ〉≦４７$_{H}$　　（７１㎜）
６４２	０≦〈ｎ〉≦６７$_{H}$　　（１０３㎜）

２０㎜の位置から印字したい時には１４$_{H}$を入力します。

中央付近での印字時に当制御コードを使用すれば、スペースコードを入力して桁の移動をする必要はなく、また決まった位置に印字する時にも使用します。

ＥＳＣ　ｓ

〔名　称〕　スクリプト指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　７３$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　文字の右上、右下に印字するスクリプト文字を指定、解除します。

〈ｎ〉＝３０$_{H}$または００$_{H}$　　スクリプトを解除します。

〈ｎ〉＝３１$_{H}$または０１$_{H}$　　スーパースクリプトを指定します。

〈ｎ〉＝３２$_{H}$または０２$_{H}$　　サブスクリプトを指定します。

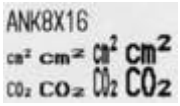
A^{2}　文字の上部に印字されるのがスーパースクリプト

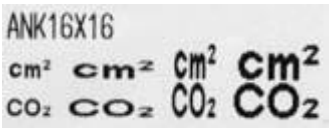
B_{2}　文字の下部に印字されるのがサブスクリプト

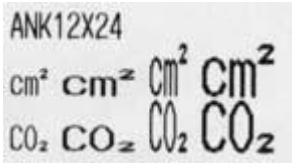
スクリプトのフォントは８×９ドットのみで、印字可能な文字は０～９です。

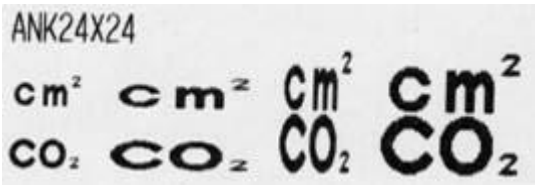
従ってスクリプト指定後のデータは３０$_{H}$～３９$_{H}$となり、この範囲外はスペースとなります。

指定されている文字フォント、及び倍幅指定により印字位置も移動します。









ＥＳＣ 〈n〉

〔名　称〕　文字間スペース量指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　〈n〉

〔機　能〕　文字と文字との間隔をドット単位で指定します。
〈n〉はドット単位のスペース量で ００$_{H}$ ≦〈n〉≦ ０８$_{H}$としてください。
電源投入時は １ドット となっています。

ＥＳＣ　v

〔名　称〕　ステータス要求

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　７６$_{H}$　００$_{H}$

〔機　能〕　プリンタのペーパーの状態とヘッドアップの状態を出力します。
３バイト目がＮＵＬＬコード（００$_{H}$）でない場合は３バイト目を含めて無視します。

ＥＳＣ　w

〔名　称〕　縦倍幅拡大指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　７７$_{H}$　〈n〉

〔機　能〕　英数、カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。
〈n〉＝３０$_{H}$または００$_{H}$　　縦倍幅拡大を解除します。
〈n〉＝３１$_{H}$または０１$_{H}$　　縦倍幅拡大を指定します。
ＥＳＣ Ｎと同じです。

ＦＳ　＆

〔名　称〕　漢字モード指定

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　２６$_{H}$

〔機　能〕　漢字モードを指定します。
以後、漢字コード２バイトで １文字となります。
ＥＳＣ Ｋ と同じです。

ＦＳ　ＤＣ４

〔名　称〕　横倍幅拡大解除

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　１４$_{H}$

〔機　能〕　ＳＯ、ＥＳＣ ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ１、ＦＳ ＳＯによる横倍幅拡大指定を解除します。
ＤＣ４、ＥＳＣ ＳＩ、ＥＳＣ Ｗ０ と同じです。

ＦＳ　ＳＯ

〔名　称〕　横倍幅拡大指定

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　０Ｅ$_{H}$

〔機　能〕　以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
ＳＯ、ＥＳＣ ＳＯ、ＥＳＣ Ｗ１ と同じです。

ＦＳ　Ｖ

〔名　称〕　カットフィード

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　５６$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　カット後の記録紙送りの長さを〈ｎ〉㎜で指定します。
３０$_{H}$≦〈ｎ１〉≦３９$_{H}$ または ００$_{H}$≦〈ｎ１〉≦０９$_{H}$ の範囲内と指定し、この範囲外は３９$_{H}$として処理します。
３０$_{H}$ の時にはカット後の紙送りはせず、範囲内の数値が入力されていると、カット動作後に指定された長さの紙送りを行います。
フルカット、パーシャルカットの両方に有効です。
カットコードの入力前に指定する必要があります。
電源投入時は、初期値２でカット後に２㎜の紙送りを行います。
禁止する場合は改めて３０$_{H}$ 、又は ００$_{H}$ を設定する必要があります。

ＦＳ　Ｗ

〔名　称〕　４倍角指定／解除

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　５７$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　文字の４倍角印字の指定、解除を行います。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$または００$_{H}$　４倍角印字を解除します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$または０１$_{H}$　４倍角印字を指定します。

ＦＳ　ｅ

〔名　称〕　縦、横拡大率指定

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　６５$_{H}$〈ｎ１〉〈ｎ２〉

〔機　能〕　文字を〈ｎ１〉〈ｎ２〉で指示された値で拡大します。

〈ｎ１〉は、縦の倍率を指示します。

３１$_{H}$≦〈ｎ１〉≦３４$_{H}$、または ０１$_{H}$≦〈ｎ１〉≦０４$_{H}$

〈ｎ２〉は、横の倍率を指示します。

３１$_{H}$≦〈ｎ２〉≦３４$_{H}$、または ０１$_{H}$≦〈ｎ２〉≦０４$_{H}$

範囲外は、１として処理します。

当制御コードによる指定は他の拡大制御コードより優先されます。

当制御コードで、２倍以上の値を指定し、拡大印字した場合、他の拡大制御コードを入力されても無視されます。

他の拡大制御コードを使用する場合は、当制御コードにより縦、横１倍の指定をしなおす必要があります。

縦、横１倍の時のみ、他の拡大制御コードが使用できます。

電源投入時の初期値は縦、横 各１倍です。

ＦＳ　．

〔名　称〕　漢字モード解除

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　２Ｅ$_{H}$

〔機　能〕　漢字モードを解除します。

ＥＳＣ Ｈ と同じです。

ＦＳ ＊

〔名　称〕　ビットイメージの登録／印字

〔コード〕　１Ｃ$_H$　２Ａ$_H$　〈m〉〈n1〉〈ｎ２〉〈ｄ１〉･･･〈ｄｎ〉

〔機　能〕　ビットイメージデータを登録 または 印字を行います。

1)〈m〉は動作モードを示します。

m	動作	内　　容
６１$_H$	印字	イメージバッファ上にあらかじめ展開されているビットイメージデータを〈ｎ１〉〈ｎ２〉で指定される領域で印字します。
６２$_H$	登録	〈ｎ１〉〈ｎ２〉で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開します。
６３$_H$	登録 印字	〈ｎ１〉〈ｎ２〉で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開し、その後印字します。
６４$_H$	印字 登録	〈ｎ１〉〈ｎ２〉で指定されるライン数分のイメージデータを１ラインごとに印字すると同時にイメージバッファ上に展開します。
６５$_H$	印字	〈ｎ１〉〈ｎ２〉で指定されるライン数分のイメージデータを１ラインごとに印字します。

2)〈ｎ１〉〈ｎ２〉は垂直方向の印字ライン数を指定します。

６１$_H$ ≦〈m〉≦ ６４$_H$ の場合

１≦〈ｎ１〉〈ｎ２〉≦ ８３２

０１$_H$ ≦〈ｎ１〉〈ｎ２〉≦ ０３４０$_H$

〈m〉＝ ６５$_H$ の場合

１≦〈ｎ１〉〈ｎ２〉≦ ６５５３５

０１$_H$ ≦〈ｎ１〉〈ｎ２〉≦ ＦＦＦＦ$_H$

3)〈ｄ１〉～〈ｄｎ〉は展開するイメージです。

データ数は 印字ライン数 × １ライン分のバイト数 となります。

１ライン分のバイト数は機種により異なります。

機種	６２２	６３２	６４２
バイト数	５４	７２	１０４

〈m〉が６１$_H$ の場合は〈ｄ１〉～〈ｄｎ〉は不要です。

１ラインが４３２ドットのモデル６２２ＦＣを例にとると下図の構成となります。

bit　　bit

7	6	5	4	3	2	1	0

各ビットは１で印字　０で未印字

１	２		５４	第１ライン
５５	５６		１０８	第２ライン
１０９	１１０		１６２	第３ライン
			５４ｎ	第ｎライン

１ラインは５４バイトで構成されます。

３２０ラインまでビットイメージを展開する時の〈ｎ１〉〈ｎ２〉の値は、

３２０をＨＥＸコードにすると０１４０$_H$ ですので、〈ｎ１〉＝０１$_H$、

〈ｎ２〉＝４０$_H$ となります。〈ｄ１〉～〈ｄｎ〉の総バイト数は

３２０×５４＝１７２８０バイト となります。

4) リスタ、テキスタの制御について

〈m〉が６１H ～ ６３H の場合には、文字と同様にリスタ、テキスタの制御も有効です。

〈m〉が６４H の場合には入力されるデータを順に印字、登録します。
リスタ、テキスタの制御は有効ではありません。

〈m〉が６５H の場合には入力されるデータを順に印字するのみです。
リスタ、テキスタの制御は有効ではありません。

5) 〈m〉＝６５H の時の注意

印字スピードはデータの転送間隔に左右されます。
例えば、転送スピードを1ms 間隔だとすると、ＴＰ－６２２ＦＣの場合１ライン分の転送で５６ms かかり、これは２．２㎜／s（約１８ドットライン／秒）の印字速度になります。
印字スピードにより印字濃度差が出る場合があります。

〔注　意〕

印字、停止を繰り返し行う間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性のためモーターの再起動時に印字がつながらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。
例えば３０秒ごとにイメージを印字するような場合において前回の印字の最後と今回の印字の最初とが正確につながらない場合があります。
これを防ぐため印字はできるだけ連続して印字し、間欠印字を避けてください。

ＤＣ２　Ｆ

〔名　称〕　印字分割指定

〔コード〕　１２Ｈ　４６Ｈ　〈ｎ〉

〔機　能〕　当機種では自動印字分割機能を実施しており、本コマンドを受信した場合、３バイト分のデータは無視されます。

ＤＣ２　Ｓ

〔名　称〕　漢字フォント指定

〔コード〕　１２Ｈ　５３Ｈ　〈ｎ〉

〔機　能〕　漢字のドットフォントの指定を行います。

〈ｎ〉＝３０Ｈまたは００Ｈ　２４×２４ドットフォントを指定。

〈ｎ〉＝３１Ｈまたは０１Ｈ　１６×１６ドットフォントを指定。

電源投入時は、２４×２４ドットフォントが指定されています。

ＧＳ　ｈ

〔名　称〕　バーコードの高さ指定

〔コード〕　１Ｄ$_H$　６８$_H$　〈ｎ〉

〔機　能〕　バーコードの印字高さを〈ｎ〉ドットで指定します。

００$_H$≦〈ｎ〉≦６０$_H$（９６ドット、１２㎜）

００$_H$はバーコードの印字を行いません。

６１$_H$以外は、６０$_H$として処理します。

電源投入時は、１０㎜（８０ドット、５０$_H$）と指定されます。

ＧＳ　ｋ

〔名　称〕　バーコード印字

〔コード〕　１Ｄ$_H$　６Ｂ$_H$　〈ｎ〉〈ｄ１〉〈ｄ２〉・・・〈ｄｎ〉ＮＵＬＬ

〔機　能〕　バーコードの種類を指定し、印字します。

1)　〈ｎ〉でバーコードの種類を指定します。

〈ｎ〉		種　　類
００$_H$	３０$_H$	ＵＰＣ－Ａ
０１$_H$	３１$_H$	
０２$_H$	３２$_H$	ＪＡＮ１３
０３$_H$	３３$_H$	ＪＡＮ８
０４$_H$	３４$_H$	ＣＯＤＥ３９
０５$_H$	３５$_H$	ＩＴＦ
０６$_H$	３６$_H$	ＣＯＤＡＢＡＲ（ＮＷ７）

０１$_H$、３１$_H$及び上記値以外の場合、印字動作を行いません。

2)　〈ｄ〉で印字するデータを指定します。

種　　類	データ数	チェックデジット
ＵＰＣ－Ａ	11桁　ｄ1～ｄ11	有　り
ＪＡＮ１３	12桁　ｄ1～ｄ12	有　り
ＪＡＮ８	7桁　ｄ1～ｄ7	有　り
ＣＯＤＥ３９	可変　ｄ1～ｄ20	有　り
ＩＴＦ	可変　ｄ1～ｄ20	無　し
ＣＯＤＡＢＡＲ	可変　ｄ1～ｄ20	無　し

ＣＯＤＥ３９の場合

ｄ1～ｄ20 には印字するデータのみ指定します。

スタート／ストップビットの‘＊’を入力する必要はありません。

ＣＯＤＡＢＡＲの場合

ｄ1～ｄ20 にはスタートビット、印字データ、ストップビットの順に指定します。

スタートビット（‘ａ’　‘ｂ’　‘ｃ’　‘ｄ’）

ストップビット（‘ｔ’　‘ｎ’　‘＊’　‘ｅ’）

ＩＴＦの場合

印字するデータ数は必ず偶数桁にしてください。

3)指定できるコード範囲。

種　　類	指定可能コード範囲
ＵＰＣ－Ａ ＪＡＮ１３ ＪＡＮ８ ＩＴＦ	‘０’～‘９’
ＣＯＤＥ３９	‘０’～‘９’、‘Ａ’～‘Ｚ’、‘SP’ ‘$’ ‘%’ ‘+’ ‘－’ ‘．’ ‘／’
ＣＯＤＡＢＡＲ	‘０’～‘９’、 ‘－’ ‘$’ ‘：’ ‘／’ ‘．’ ‘+’

データの最後には必ずＮＵＬＬコード（００H）を入力してください。
例）JAN8　1DH　6BH　33H　31H　32H　33H　34H　35H　36H　37H　00H

4)バーコード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。
5)バーコードの高さは一度の指定で１２㎜までしか印字できませんが、次の様にすれば１２㎜以上でも印字できます。
また、左右に通常の文字を印字する事も出来ます。
右の例は次の様に入力して印字させたものです。

(ｲ) ＣＯＤＡＢＡＲの文字データを入力して印字
(ﾛ) 行間スペース量を０として バーコードデータを印字
(ﾊ) バーコードデータを印字
(ﾆ) 行間スペース量を元に戻し 規格、ＯＫ／ＮＧ、バーコードを印字

(注1)バーコードの位置は印字位置指定（ＥＳＣ＋ｌ）を利用します。
(注2)バーコードの印字前にバーコードの高さ（例の場合１０㎜）、バーサイズを指定しなければなりません。
(注3)同一行に文字を印字させた時に、バーコードの連続部分に印字の薄い部分が出る場合があります。

ＧＳ　ｗ
〔名　称〕　バーコード、バーコードサイズ
〔コード〕　１DH　７７H　〈ｎ１〉〈ｎ２〉
〔機　能〕　〈ｎ１〉でナローバーの幅を指定します。
〈ｎ２〉でワイドバーの幅を指定します。
〈ｎ１〉，〈ｎ２〉とも次の範囲内で指定します。
０１H≦〈n〉≦１８H（２４ドット、3㎜）
００Hは０１H、１９H以上は１８Hとして処理します。
電源投入時は、〈ｎ１〉＝０２H、〈ｎ２〉＝０５Hと指定されます。
ＵＰＣ－Ａ、ＪＡＮ１３、ＪＡＮ８では〈ｎ１〉のみ使用しますが、必ず〈ｎ２〉も入力してください。
〔注　意〕　読取装置の性能に応じてバーサイズを指定してください。
印字するバーコードデータ数とバーサイズによっては、記録紙内に全てのバーコードを印字出来ない場合があります。

ＧＳ　ｘ

〔名　称〕　二次元バーコード（ＱＲコード）印字

〔コード〕　$1D_H$　78_H　〈ｎ１〉〈ｎ２〉〈ｄ１〉〈ｄ２〉・・・〈ｄｎ〉

〔機　能〕　ＱＲコードを印字します。

1)〈ｎ１〉誤り訂正レベルを指定します。

訂正レベル（復元レベル）	〈ｎ１〉
Ｌ（７％）	$4C_H$
Ｍ（１５％）	$4D_H$
Ｑ（２５％）	51_H
Ｈ（３５％）	48_H

上記以外はレベル“Ｍ”として処理します。

2)〈ｎ２〉データ数を指定します。

誤り訂正レベルにより入力できるデータ数が異なります。

訂正レベル	〈ｎ２〉最大データ数
Ｌ	１５４（$9A_H$）
Ｍ	１２２（$7A_H$）
Ｑ	８６（56_H）
Ｈ	６４（40_H）

最大値を越える値や00_Hの場合は無効とし、次のデータを通常のデータとして処理します。

3)〈ｄ〉印字するデータを指定します。

00_H≦〈ｎ〉≦FF_H

データ中にシフトＪＩＳコードによる漢字のデータが含まれていても問題ありませんが、漢字１文字は２バイトの計算になります。

（例）誤り訂正レベル“Ｌ”、印字データ「ナダ電子」の場合

$1D_H$　78_H　$4C_H$　08_H　83_H　69_H　83_H　$5F_H$　93_H　64_H　$8E_H$　71_H

4)ＱＲコード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。

ＱＲコードの上下左右には８ドット以上のマージン（空白）が必要です。スペースコードを左右に入力したり、改行コードで上下にスペースを設けてください。

5)同一行に文字あるいは他のＱＲコードを印字することも可能です。

答１ 　答２

指定された印字位置からのＱＲコードの印字が最大印字幅を越える場合は、次の行のデータとして印字処理されます。

6)ＱＲコードの仕様について

シンボルサイズ	モデル２
１セルの構成	印字ドット４個
１セルの大きさ	０．２５㎜ × ０．２５㎜
全体の大きさ	誤り訂正レベルとデータ量で変化
イメージの展開	バイナリモード

〔注　意〕　読取装置の性能や印字面の汚れ等の読取環境により正常に読み取れない場合があります。

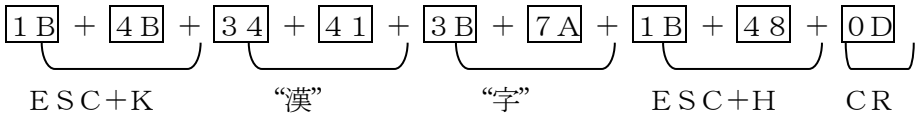
ＱＲコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

□ シフトＪＩＳ漢字指定

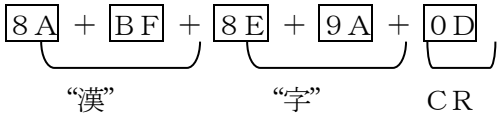
漢字を印字させる場合には通常 ＥＳＣ＋Ｋ により漢字モード指定とし、ＪＩＳ第一、第二水準の２バイトコードにより漢字を印字しますが、エスケープシーケンスを使用しなくても、シフトＪＩＳコードにより直接漢字コードを指定することが出来ます。

例）“漢字”を印字する場合（□内の数字は１６進コードです）

① エスケープシーケンスでの設定



② シフトＪＩＳコードでの設定



□ キャラクタ・コード表

				b7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b6	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b5	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b3	b2	b1	b0		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0			SP	0	@	P	‘	p			SP	ー	タ	ミ		
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム		
0	0	1	0	2		DC2	”	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	3			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	4		DC4	$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ		
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	7			’	7	G	W	g	w			ァ	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	8		CAN	(	8	H	X	h	x			ィ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	9			)	9	I	Y	i	y			ゥ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	A	LF		*	:	J	Z	j	z			ェ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	B		ESC	+	;	K	[	k	{			ォ	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	C		FS	,	<	L	¥	l	|			ャ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	D	CR	GS	―	=	M	]	m	}			ュ	ス	ヘ	ン		
1	1	1	0	E	SO		.	>	N	^	n	～			ョ	セ	ホ	゛		
1	1	1	1	F			／	?	O	_	o	SP			ッ	ソ	マ	゜		

□ 漢字コード表の見方

通常数字は、0, 1, 2, ・・・7, 8, 9, 10, 11, 12・・・となりますが、当コード表では、
0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F, 10, 11, 12・・・となります。
表1は、ひらがな部のコード表の一部ですが、「ぐ」は、シフトＪＩＳでは82AE、ＪＩＳでは
2430　と表します。
表1を理解しやすい様に表すと表2の様になり、「ず」は、シフトＪＩＳでは82B8、ＪＩＳでは
243A　と表すことがわかります。

＜表1＞

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
	８２ＡＥ	２４３０	ぐ け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	ぜ そ ぞ た
	・	・	・	・	・	・
	・	・	・	・	・	・

＜表２＞

ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	
８２ＡＥ	２４３０	ぐ
８２ＡＦ	２４３１	け
８２Ｂ０	２４３２	げ
８２Ｂ１	２４３３	こ
８２Ｂ２	２４３４	ご
８２Ｂ３	２４３５	さ
８２Ｂ４	２４３６	ざ
８２Ｂ５	２４３７	し
８２Ｂ６	２４３８	じ
８２Ｂ７	２４３９	す
８２Ｂ８	２４３Ａ	ず
８２Ｂ９	２４３Ｂ	せ
８２ＢＡ	２４３Ｃ	ぜ
８２ＢＢ	２４３Ｄ	そ
８２ＢＣ	２４３Ｅ	ぞ
８２ＢＤ	２４３Ｆ	た

これらのことにより、「神戸市東灘区」は表３の様になります。

＜表３＞

ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	
９０５Ｆ	３Ｆ４０	神
８ＣＣＢ	３８４Ｄ	戸
８Ｅ７３	３Ｂ５４	市
９３８Ｃ	４５６Ｃ	東
９３Ｅ５	４６６７	灘
８ＢＥ６	３６６８	区

	シフトJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ
記号	８１３Ｆ	２１２０	、　。	，　．　・　：	；　？　！　゛	゜　´　｀　¨
	８１４Ｆ	２１３０	^　￣　＿　ヽ	ヾ　ゝ　ゞ　〃	仝　々　〆　〇	ー　―　‐　／
	８１５Ｆ	２１４０	＼　～　∥　｜	…　‥　‘　’	“　”　（　）	〔　〕　［　］
	８１６Ｆ	２１５０	｛　｝　〈　〉	《　》　「　」	『　』　【　】	＋　－　±　×
	８１８０	２１６０	÷　＝　≠　＜	＞　≦　≧　∞	∴　♂　♀　°	′　″　℃　￥
	８１９０	２１７０	＄　¢　£　％	＃　＆　＊　＠	§　☆　★　○	●　◎　◇
	８１９Ｅ	２２２０	◆　□　■	△　▲　▽　▼	※　〒　→　←	↑　↓　〓
	８１ＡＥ	２２３０			∈　∋	⊆　⊇　⊂　⊃
	８１ＢＥ	２２４０	∪　∩		∧　∨	￢　⇒　⇔　∀
	８１ＣＥ	２２５０	∃			∠　⊥　⌒　∂
	８１ＤＥ	２２６０	∇　≡　≒　≪	≫　√　∽　∝	∵　∫　∬	
	８１ＥＥ	２２７０	Å　‰	♯　♭　♪　†	‡　¶	○
英・数字	８２４Ｆ	２３３０	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９	
	８２５Ｆ	２３４０	Ａ　Ｂ　Ｃ	Ｄ　Ｅ　Ｆ　Ｇ	Ｈ　Ｉ　Ｊ　Ｋ	Ｌ　Ｍ　Ｎ　Ｏ
	８２６Ｆ	２３５０	Ｐ　Ｑ　Ｒ　Ｓ	Ｔ　Ｕ　Ｖ　Ｗ	Ｘ　Ｙ　Ｚ	
	８２８０	２３６０	ａ　ｂ　ｃ	ｄ　ｅ　ｆ　ｇ	ｈ　ｉ　ｊ　ｋ	ｌ　ｍ　ｎ　ｏ
	８２９０	２３７０	ｐ　ｑ　ｒ　ｓ	ｔ　ｕ　ｖ　ｗ	ｘ　ｙ　ｚ	
ひらがな	８２９Ｅ	２４２０	ぁ　あ　ぃ	いぅ　う　ぇ	えぉ　お　か	が　き　ぎ　く
	８２ＡＥ	２４３０	ぐ　け　げ　こ	ごさ　ざ　し	じす　ず　せ	ぜ　そ　ぞ　た
	８２ＢＥ	２４４０	だ　ち　ぢ　っ	つづ　て　で	とど　な　に	ぬ　ね　の　は
	８２ＣＥ	２４５０	ば　ぱ　ひ　び	ぴふ　ぶ　ぷ	へべ　ぺ　ほ	ぼ　ぽ　ま　み
	８２ＤＥ	２４６０	む　め　も　ゃ	やゅ　ゆ　ょ	よら　り　る	れ　ろ　ゎ　わ
	８２ＥＥ	２４７０	ゐ　ゑ　を　ん			
カタカナ	８３３Ｆ	２５２０	ァ　ア　ィ	イゥ　ウ　ェ	エォ　オ　カ	ガ　キ　ギ　ク
	８３４Ｆ	２５３０	グ　ケ　ゲ　コ	ゴサ　ザ　シ	ジス　ズ　セ	ゼ　ソ　ゾ　タ
	８３５Ｆ	２５４０	ダ　チ　ヂ　ッ	ツヅ　テ　デ	トド　ナ　ニ	ヌ　ネ　ノ　ハ
	８３６Ｆ	２５５０	バ　パ　ヒ　ビ	ピフ　ブ　プ	ヘベ　ペ　ホ	ボ　ポ　マ　ミ
	８３８０	２５６０	ム　メ　モ　ャ	ヤュ　ユ　ョ	ヨラ　リ　ル	レ　ロ　ヮ　ワ
	８３９０	２５７０	ヰ　ヱ　ヲ　ン	ヴヵ　ヶ		
ギリシア文字	８３９Ｅ	２６２０	Α　Β　Γ	Δ　Ε　Ζ　Η	Θ　Ι　Κ　Λ	Μ　Ν　Ξ　Ο
	８３ＡＥ	２６３０	Π　Ρ　Σ　Τ	Υ　Φ　Χ　Ψ	Ω	
	８３ＢＥ	２６４０	α　β　γ	δ　ε　ζ　η	θ　ι　κ　λ	μ　ν　ξ　ο
	８３ＣＥ	２６５０	π　ρ　σ　τ	υ　φ　χ　ψ	ω	
ロシア文字	８４３Ｆ	２７２０	А　Б　В	Г　Д　Е　Ё	Ж　З　И　Й	К　Л　М　Н
	８４４Ｆ	２７３０	О　П　Р　С	Т　У　Ф　Х	Ц　Ч　Ш　Щ	Ъ　Ы　Ь　Э
	８４５Ｆ	２７４０	Ю　Я			
	８４６Ｆ	２７５０	а　б　в	г　д　е　ё	ж　з　и　й	к　л　м　н
	８４８０	２７６０	о　п　р　с	т　у　ф　х	ц　ч　ш　щ	ъ　ы　ь　э
	８４９０	２７７０	ю　я			
線枠	８４９Ｅ	２８２０	―　｜　┌	┐　┘　└　├	┬　┤　┴　┼	━　┃　┏　┓
	８４ＡＥ	２８３０	┘　└　├　┬	┤　┴　┼　├	┬　┤　┴　┼	├　┬　┤　┴
	８４ＢＥ	２８４０	┼			
	シフトJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ア	889E 88AE 88BE	3020 3030 3040	亜唖娃 旭葦芦鯵 粟袷安庵	阿哀愛挨 梓圧斡扱 按暗案闇	姶逢葵茜 宛姐虻飴 鞍杏	穐悪握渥 絢綾鮎或
イ	88BE 88CE 88DE 88EE 893F	3040 3050 3060 3070 3120	夷委威尉 萎衣謂違 稲茨芋鰯 院陰隠	惟意慰易 遺医井亥 允印咽員 韻吋	以伊 椅為畏異 域育郁磯 因姻引飲	位依偉囲 移維緯胃 一壱溢逸 淫胤蔭
ウ	893F 894F 895F	3120 3130 3140	碓臼渦嘘 雲	右宇 唄鬱蔚鰻	烏羽迂雨 姥厩浦瓜	卯鵜窺丑 閏噂云運
エ	895F 896F 8980 8990	3140 3150 3160 3170	荏餌叡 穎英衛詠 園堰奄宴 艶苑薗遠	営嬰影映 鋭液疫益 延怨掩援 鉛鴛塩	曳栄永泳 駅悦謁越 沿演炎焔	洩瑛盈穎 閲榎厭円 煙燕猿縁
オ	8990 899E 89AE	3170 3220 3230	押旺横 屋憶臆桶	於 欧殴王翁 牡乙俺卸	汚甥凹央 襖鴬鴎黄 恩温穏音	奥往応 岡沖荻億
カ	89AE 89BE 89CE 89DE 89EE 8A3F 8A4F 8A5F 8A6F 8A80 8A90 8A9E 8AAE 8ABE 8ACE 8ADE	3230 3240 3250 3260 3270 3320 3330 3340 3350 3360 3370 3420 3430 3440 3450 3460	伽価佳加 火珂禍禾 迦過霞蚊 介会解回 魁晦械 外咳害崖 垣柿蛎鈎 覚角赫較 橿梶鰍潟 叶椛樺鞄 粥刈苅 完官寛干 汗漢潤潅 莞観諌貫 巌玩癌眼	可嘉夏嫁 稼箇花苛 俄峨我牙 塊壊廻快 海灰界皆 慨概涯碍 劃嚇各廓 郭閣隔革 割喝恰括 株兜竃蒲 瓦乾侃冠 幹患感慣 環甘監看 還鑑間閑 岩翫贋雁	家寡科暇 茄荷華菓 画臥芽蛾 怪悔恢懐 絵芥蟹開 蓋街該鎧 拡撹格核 学岳楽額 活渇滑葛 釜鎌噛鴨 寒刊勘勧 憾換敢柑 竿管簡緩 関陥韓館 頑顔願	下化仮何 果架歌河 蝦課嘩貨 賀雅餓駕 戒拐改 階貝凱劾 骸浬馨蛙 殻獲確穫 顎掛笠樫 褐轄且鰹 栢茅萱 巻喚堪姦 桓棺款歓 缶翰肝艦 舘丸含岸
キ	8ADE 8AEE 8B3F 8B4F 8B5F 8B6F 8B80	3460 3470 3520 3530 3540 3550 3560	基奇嬉寄 機帰毅 軌輝飢騎 祇義蟻誼 黍却客脚 朽求汲泣	岐希幾忌 気汽畿祈 鬼亀偽儀 議掬菊鞠 虐逆丘久 灸球究窮	企 揮机旗既 季稀紀徽 妓宜戯技 吉吃喫桔 仇休及吸 笈級糾給	伎危喜器 期棋棄 規記貴起 擬欺犠疑 橘詰砧杵 宮弓急救 旧牛去居
	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ
キ	８Ｂ９０ ８Ｂ９Ｅ ８ＢＡＥ ８ＢＢＥ ８ＢＣＥ ８ＢＤＥ	３５７０ ３６２０ ３６３０ ３６４０ ３６５０ ３６６０	巨拒拠挙 　供侠僑 彊怯恐恭 鏡響饗驚 勤均巾錦 謹近金吟	渠虚許距 兇競共凶 挟教橋況 仰凝尭暁 斤欣欽琴 銀	鋸漁禦魚 協匡卿叫 狂狭矯胸 業局曲極 禁禽筋緊	亨享京 喬境峡強 脅興蓄郷 玉桐粁僅 芹菌衿襟
ク	８ＢＤＥ ８ＢＥＥ ８Ｃ３Ｆ ８Ｃ４Ｆ	３６６０ ３６７０ ３７２０ ３７３０	 駒具愚虞 　掘窟沓 薫訓群軍	九倶句 喰空偶寓 靴轡窪熊 郡	区狗玖矩 遇隅串櫛 隈粂栗繰	苦躯駆駈 釧屑屈 桑鍬勲君
ケ	８Ｃ４Ｆ ８Ｃ５Ｆ ８Ｃ６Ｆ ８Ｃ８０ ８Ｃ９０ ８Ｃ９Ｅ ８ＣＡＥ ８ＣＢＥ	３７３０ ３７４０ ３７５０ ３７６０ ３７７０ ３８２０ ３８３０ ３８４０	 契形径恵 経継繋罫 劇戟撃激 倹倦健兼 　検権牽 鍵険顕験 言諺限	卦袈祁 慶慧憩掲 茎荊蛍計 隙桁傑欠 券剣喧圏 犬献研硯 鹸元原厳	係傾刑兄 携敬景桂 詣警軽頚 決潔穴結 堅嫌建憲 絹県肩見 幻弦減源	啓圭珪型 渓畦稽系 鶏芸迎鯨 血訣月件 懸拳捲 謙賢軒遣 玄現絃舷
コ	８ＣＢＥ ８ＣＣＥ ８ＣＤＥ ８ＣＥＥ ８Ｄ３Ｆ ８Ｄ４Ｆ ８Ｄ５Ｆ ８Ｄ６Ｆ ８Ｄ８０ ８Ｄ９０ ８Ｄ９Ｅ ８ＤＡＥ	３８４０ ３８５０ ３８６０ ３８７０ ３９２０ ３９３０ ３９４０ ３９５０ ３９６０ ３９７０ ３Ａ２０ ３Ａ３０	乎 湖狐糊袴 伍午呉吾 乞鯉交佼 　后喉坑 弘恒慌抗 浩港溝甲 腔膏航荒 項香高鴻 告国穀酷 　此頃今 紺艮魂	個古呼固 股胡菰虎 娯後御悟 侯候倖光 垢好孔孝 拘控攻昂 皇硬稿糠 行衡講貢 剛劫号合 鵠黒獄漉 困坤墾婚	姑孤己庫 誇跨鈷雇 梧檎瑚碁 公功効勾 宏工巧巷 晃更杭校 紅紘絞綱 購郊酵鉱 壕拷濠豪 腰甑忽惚 恨懇昏昆	弧戸故枯 顧鼓五互 語誤護醐 厚口向 幸広庚康 梗構江洪 耕考肯肱 砿鋼閣降 轟麹克刻 骨狛込 根梱混痕
サ	８ＤＡＥ ８ＤＢＥ ８ＤＣＥ ８ＤＤＥ ８ＤＥＥ ８Ｅ３Ｆ ８Ｅ４Ｆ ８Ｅ５Ｆ	３Ａ３０ ３Ａ４０ ３Ａ５０ ３Ａ６０ ３Ａ７０ ３Ｂ２０ ３Ｂ３０ ３Ｂ４０	些 裟坐座挫 歳済災采 材罪財冴 咋搾昨朔 　察拶撮 三傘参山 酸餐斬暫	佐叉唆嵯 債催再最 犀砕砦祭 坂阪堺榊 柵窄策索 擦札殺薩 惨撒散桟 残	左差査沙 哉塞妻宰 斎細菜裁 肴咲崎埼 錯桜鮭笹 雑皐鯖捌 燦珊産算	瑳砂詐鎖 彩才採栽 載際剤在 碕鷺作削 匙冊刷 錆鮫皿晒 纂蚕讃賛
シ	８Ｅ５Ｆ ８Ｅ６Ｆ ８Ｅ８０ ８Ｅ９０	３Ｂ４０ ３Ｂ５０ ３Ｂ６０ ３Ｂ７０	 姉姿子屍 死氏獅祉 諮資賜雌	仕仔伺 市師志思 私糸紙紫 飼歯事似	使刺司史 指支孜斯 肢脂至視 侍児字寺	嗣四士始 施旨枝止 詞詩試誌 慈持時
	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
シ	8E9E 8EAE 8EBE 8ECE 8EDE 8EEE 8F3F 8F4F 8F5F 8F6F 8F80 8F90 8F9E 8FAE 8FBE 8FCE 8FDE 8FEE 903F 904F 905F 906F	3C20 3C30 3C40 3C50 3C60 3C70 3D20 3D30 3D40 3D50 3D60 3D70 3E20 3E30 3E40 3E50 3E60 3E70 3F20 3F30 3F40 3F50	次滋治 式識鳴竺 疾質実蔀 斜煮社紗 酌釈錫若 腫趣酒首 宗就州 衆襲讐蹴 柔汁渋獣 出術述俊 準潤盾純 署書薯藷 勝匠升 尚庄床廠 樟樵沼消 笑粧紹肖 鉦鍾鐘障 情擾条杖 拭植殖 唇娠寝審 神秦紳臣 塵壬尋甚	爾璽痔磁 軸宍雫七 篠偲柴芝 者謝車遮 寂弱惹主 儒受呪寿 修愁拾洲 輯週酋酬 縦重銃叔 峻春瞬竣 巡遵醇順 諸助叙女 召哨商唱 彰承抄招 渉湘焼焦 菖蒋蕉衝 鞘上丈丞 浄状畳穣 燭織職色 心慎振新 芯薪親診 尽腎訊迅	示而耳自 叱執失嫉 屡蕊縞舎 蛇邪借勺 取守手朱 授樹綬需 秀秋終繍 集醜什住 夙宿淑祝 舜駿准循 処初所暑 序徐恕鋤 嘗奨妾娼 掌捷昇昌 照症省硝 裳訟証詔 乗冗剰城 蒸譲醸錠 触食蝕辱 晋森榛浸 身辛進針 陣靭	蒔辞汐鹿 室悉湿漆 写射捨赦 尺杓灼爵 殊狩珠種 囚収周 習臭舟蒐 充十従戎 縮粛塾熟 旬楯殉淳 曙渚庶緒 除傷償 宵将小少 昭晶松梢 礁祥称章 詳象賞醤 場壌嬢常 嘱埴飾 尻伸信侵 深申疹真 震人仁刃
ス	906F 9080 9090 909E	3F50 3F60 3F70 4020	逗吹垂帥 瑞髄崇嵩 澄摺寸	推水炊睡 数枢趨雛	筍諏 粋翠衰遂 据杉椙菅	須酢図厨 酔錐錘随 頗雀裾
セ	909E 90AE 90BE 90CE 90DE 90EE 913F 914F	4020 4030 4040 4050 4060 4070 4120 4130	整星晴棲 誓請逝醒 石積籍績 窃節説雪 扇撰栓梅 繊羨腺 前善漸然	世瀬畝是 栖正清牲 青静斉税 脊責赤跡 絶舌蝉仙 泉浅洗染 舛船薦詮 全禅繕膳	凄制勢姓 生盛精聖 脆隻席惜 蹟碩切拙 先千占宣 潜煎煽旋 賤践選遷 糎	征性成政 声製西誠 戚斥昔析 接摂折設 専尖川戦 穿箭線 銭銑閃鮮
ソ	914F 915F 916F 9180 9190 919E 91AE	4130 4140 4150 4160 4170 4220 4230	狙疏疎礎 双叢倉喪 操早曹巣 草荘葬蒼 臓蔵贈 属賊族続	祖租粗素 壮奏爽宋 槍槽漕燥 藻装走送 造促側則 卒袖其揃	噌塑岨 組蘇訴阻 層匝惣想 争痩相窓 遭鎗霜騒 即息捉束 存孫尊損	措曾曽楚 遡鼠僧創 捜掃挿掻 糟総綜聡 像増憎 測足速俗 村遜
タ	91AE 91BE	4230 4240	太汰詑唾	堕妥惰打	柁舵楕陀	他多 駄騨体堆
	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ
タ	９１ＣＥ ９１ＤＥ ９１ＥＥ ９２３Ｆ ９２４Ｆ ９２５Ｆ	４２５０ ４２６０ ４２７０ ４３２０ ４３３０ ４３４０	対耐岱帯 退逮隊黛 宅托択拓 叩但達 丹単嘆坦 胆蛋誕鍛	待怠態戴 鯛代台大 沢濯琢託 辰奪脱巽 担探旦歎 団壇弾断	替泰滞胎 第醍題鷹 鐸濁諾茸 竪辿棚谷 淡湛炭短 暖檀段男	腿苔袋貸 滝瀧卓啄 凧蛸只 狸鱈樽誰 端箪綻耽 談
チ	９２５Ｆ ９２６Ｆ ９２８０ ９２９０ ９２９Ｅ ９２ＡＥ ９２ＢＥ	４３４０ ４３５０ ４３６０ ４３７０ ４４２０ ４４３０ ４４４０	弛恥智池 逐秩窒茶 註酎鋳駐 帖帳庁 聴脹腸蝶 沈珍賃鎮	痴稚置致 嫡着中仲 樗瀦猪苧 弔張彫徴 調諜超跳 陳	蜘遅馳築 宙忠抽昼 著貯丁兆 懲挑暢朝 銚長頂鳥	値知地 畜竹筑蓄 柱注虫衷 凋喋寵 潮牒町眺 勅捗直朕
ツ	９２ＢＥ ９２ＣＥ ９２ＤＥ	４４４０ ４４５０ ４４６０	槻佃漬柘 釣鶴	津墜椎 辻蔦綴鍔	槌追鎚痛 椿潰坪壷	通塚栂掴 嬬紬爪吊
テ	９２ＤＥ ９２ＥＥ ９３３Ｆ ９３４Ｆ ９３５Ｆ	４４６０ ４４７０ ４５２０ ４５３０ ４５４０	亭低 悌抵挺提 邸鄭釘 徹撤轍迭 点伝殿澱	停偵剃貞 梯汀碇禎 鼎泥摘擢 鉄典填天 田電	呈堤定帝 程締艇訂 敵滴的笛 展店添纏	底庭廷弟 諦蹄逓 適鏑溺哲 甜貼転顛
ト	９３５Ｆ ９３６Ｆ ９３８０ ９３９０ ９３９Ｅ ９３ＡＥ ９３ＢＥ ９３ＣＥ	４５４０ ４５５０ ４５６０ ４５７０ ４６２０ ４６３０ ４６４０ ４６５０	登菟賭途 凍刀唐塔 盗淘湯涛 董蕩藤 動同堂導 得徳涜特 鳶苫寅酉	兎吐 都鍍砥砺 塘套宕島 灯燈当痘 討謄豆踏 憧撞洞瞳 督禿篤毒 瀞噸屯惇	堵塗妬屠 努度土奴 嶋悼投搭 祷等答筒 逃透鐙陶 童胴萄道 独読栃橡 敦沌豚遁	徒斗杜渡 怒倒党冬 東桃梼棟 糖統到 頭騰闘働 銅峠鴇匿 凸突椴届 頓呑曇鈍
ナ	９３ＤＥ ９３ＥＥ	４６６０ ４６７０	奈那内乍 軟難汝	凪薙謎灘	捺鍋楢馴	縄畷南楠
ニ	９３ＥＥ ９４３Ｆ	４６７０ ４７２０	二 如尿韮	尼弐迩匂 任妊忍認	賑肉虹廿	日乳入
ヌ	９４３Ｆ	４７２０			濡	
ネ	９４３Ｆ ９４４Ｆ	４７２０ ４７３０	念捻撚燃	粘	禰祢寧	葱猫熱年
ノ	９４４Ｆ ９４５Ｆ	４７３０ ４７４０	農覗蚤	乃廼之	埜嚢悩濃	納能脳膿
	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ハ	945F 946F 9480 9490 949E 94AE 94BE 94CE	4740 4750 4760 4770 4820 4830 4840 4850	巴 俳廃拝排 楳煤狽買 柏泊白箔 函箱硲 醗髪伐罰 叛帆搬斑 釆煩頒飯	把播覇杷 敗杯盃牌 売賠陪這 粕舶薄迫 箸肇筈櫨 抜筏閥鳩 板氾汎版 挽晩番盤	波派琶破 背肺輩配 蝿秤矧萩 曝漠爆縛 幡肌畑畠 噺塙蛤隼 犯班畔繁 磐蕃蛮	婆罵芭馬 倍培媒梅 伯剥博拍 莫駁麦 八鉢溌発 伴判半反 般藩販範
ヒ	94CE 94DE 94EE 953F 954F 955F 956F	4850 4860 4870 4920 4930 4940 4950	彼悲扉批 誹費避非 鼻柊稗 桧姫媛紐 廟描病秒 賓頻敏瓶	披斐比泌 飛樋簸備 匹疋髭彦 百謬俵彪 苗錨鋲蒜	匪 疲皮碑秘 尾微枇毘 膝菱肘弼 標氷漂瓢 蛭鰭品彬	卑否妃庇 緋罷肥被 琵眉美 必畢筆逼 票表評豹 斌浜瀕貧
フ	956F 9580 9590 959E 95AE	4950 4960 4970 4A20 4A30	斧普浮父 武舞葡蕪 福腹複 憤扮焚奮	不付埠夫 符腐膚芙 部封楓風 覆淵弗払 粉糞紛雰	婦富冨布 譜負賦赴 葺蕗伏副 沸仏物鮒 文聞	府怖扶敷 阜附侮撫 復幅服 分吻噴墳
ヘ	95AE 95BE 95CE	4A30 4A40 4A50	弊柄並蔽 偏変片篇	閉陛米頁 編辺返遍	丙併 僻壁癖碧 便勉娩弁	兵塀幣平 別瞥蔑箆 鞭
ホ	95CE 95DE 95EE 963F 964F 965F 966F	4A50 4A60 4A70 4B20 4B30 4B40 4B50	圃捕歩甫 俸包呆報 法泡烹 飽鳳鵬乏 棒冒紡肪 撲朴牧睦	補輔穂募 奉宝峰峯 砲縫胞芳 亡傍剖坊 膨謀貌貿 穆釦勃没	墓慕戊暮 崩庖抱捧 萌蓬蜂褒 妨帽忘忙 鉾防吠頬 殆堀幌奔	保舗鋪 母簿菩倣 放方朋 訪豊邦鋒 房暴望某 北僕卜墨 本翻凡盆
マ	9680 9690 969E	4B60 4B70 4C20	摩磨魔麻 鱒桝亦俣 漫蔓	埋妹昧枚 又抹末沫	毎哩槙幕 迄侭繭麿	膜枕鮪柾 万慢満
ミ	969E 96AE	4C20 4C30	味 粍民眠	未魅巳箕	岬密蜜湊	蓑稔脈妙
ム	96AE	4C30	務	夢無牟矛	霧鵡椋婿	娘
メ	96AE 96BE	4C30 4C40	明盟迷銘	鳴姪牝滅	免棉綿緬	冥名命 面麺
	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
モ	９６ＢＥ ９６ＣＥ ９６ＤＥ	４Ｃ４０ ４Ｃ５０ ４Ｃ６０	茂妄孟毛 尤戻籾貰	猛盲網耗 問悶紋門	蒙儲木黙 匁	摸模 目杢勿餅
ヤ	９６ＤＥ ９６ＥＥ	４Ｃ６０ ４Ｃ７０	矢厄役約	薬訳躍靖	也冶夜 柳薮鑓	爺耶野弥
ユ	９６ＥＥ ９７３Ｆ ９７４Ｆ	４Ｃ７０ ４Ｄ２０ ４Ｄ３０	諭輸唯 涌猶猷由	佑優勇友 祐裕誘遊	愉 宥幽悠憂 邑郵雄融	愈油癒 揖有柚湧 夕
ヨ	９７４Ｆ ９７５Ｆ ９７６Ｆ ９７８０	４Ｄ３０ ４Ｄ４０ ４Ｄ５０ ４Ｄ６０	誉輿預傭 熔用窯羊 沃浴翌翼	幼妖容庸 耀葉蓉要 淀	揚揺擁曜 謡踊遥陽	予余与 楊様洋溶 養慾抑欲
ラ	９７８０ ９７９０	４Ｄ６０ ４Ｄ７０	乱卵嵐欄	羅螺裸 濫藍蘭覧	来莱頼雷	洛絡落酪
リ	９７９０ ９７９Ｅ ９７ＡＥ ９７ＢＥ ９７ＣＥ	４Ｄ７０ ４Ｅ２０ ４Ｅ３０ ４Ｅ４０ ４Ｅ５０	痢裏裡 琉留硫粒 寮料梁涼 緑倫厘林	里離陸律 隆竜龍侶 猟療瞭稜 淋燐琳臨	利吏履李 率立葎掠 慮旅虜了 糧良諒遼 輪隣鱗麟	梨理璃 略劉流溜 亮僚両凌 量陵領力
ル	９７ＣＥ ９７ＤＥ	４Ｅ５０ ４Ｅ６０	類			瑠塁涙累
レ	９７ＤＥ ９７ＥＥ ９８３Ｆ	４Ｅ６０ ４Ｅ７０ ４Ｆ２０	令伶例 齢暦歴列 蓮連錬	冷励嶺怜 劣烈裂廉	玲礼苓鈴 恋憐漣煉	隷零霊麗 簾練聯
ロ	９８３Ｆ ９８４Ｆ ９８５Ｆ	４Ｆ２０ ４Ｆ３０ ４Ｆ４０	楼榔浪漏 論	呂魯櫓炉 牢狼篭老	賂路露労 聾蝋郎六	婁廊弄朗 麓禄肋録
ワ	９８５Ｆ ９８６Ｆ	４Ｆ４０ ４Ｆ５０	倭和話 椀湾碗腕	歪賄脇惑	枠鷲亙亘	鰐詫藁蕨
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

漢字コード表　（ＪＩＳ第２水準）

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ
一	９８９Ｅ	５０２０	弋 丐 丕			
丨	９８９Ｅ	５０２０		个 丱		
丶	９８９Ｅ	５０２０		丶 丼		
丿	９８９Ｅ	５０２０			丿 乂 乖 乘	
乙	９８９Ｅ	５０２０				亂
亅	９８９Ｅ ９８ＡＥ	５０２０ ５０３０	舒			亅 豫 事
二	９８ＡＥ	５０３０	弍 于 亞	亟		
亠	９８ＡＥ	５０３０		亠 亢 亰	亳 亶	
人	９８ＡＥ ９８ＢＥ ９８ＣＥ ９８ＤＥ ９８ＥＥ ９９３Ｆ ９９４Ｆ	５０３０ ５０４０ ５０５０ ５０６０ ５０７０ ５１２０ ５１３０	仞 伋 仟 价 佩 佰 侑 佯 侔 倚 倨 倔 偃 假 會 偕 僉 僭 傳 儖 儕 儔 儚	伉 佚 估 佛 來 侖 儘 俔 倪 倥 倅 伜 修 偈 做 偺 僂 僖 僞 僥 儡 儺 儷 儼	从 仍 佝 佗 佇 佶 俟 俎 俘 俛 俶 倡 倩 倬 傯 傴 傀 傚 僣 僣 僮 價 儻	仄 仆 仂 仗 侈 侏 侘 佻 俑 俚 俐 俤 俾 俯 們 倆 傳 傴 傲 僵 儉 儁 儂
儿	９９４Ｆ	５１３０			儿 兀 兒	兌 兔 兢 競
入	９９５Ｆ	５１４０	兩 兪			
八	９９５Ｆ	５１４０	兮 冀			
冂	９９５Ｆ	５１４０		冂 冏 冊 冉	冏 冑 冓 冕	
冖	９９５Ｆ ９９６Ｆ	５１４０ ５１５０	冩 冪			冖 冤 冦 冢
冫	９９６Ｆ	５１５０	冫 決	冱 冲 冰 況	冽 凅 凉 凜	
几	９９６Ｆ ９９８０	５１５０ ５１６０	凰			几 處 凩 凭
凵	９９８０	５１６０	凵 函			
刀	９９８０ ９９９０ ９９９Ｅ	５１６０ ５１７０ ５２２０	刃 刳 剔 剪 剴 辦	刋 刑 刎 刧 剩 剳 剿 剽	刪 刮 刳 刹 劍 劔 劒 劔	刱 劉 劼 刺 劈 劑 辦
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ
力	９９９Ｅ ９９ＡＥ	５２２０ ５２３０	劬 劭 勸	劼 劵 勁 勍	勗 勞 勣 勦	飭 勠 勳 勵
勹	９９ＡＥ	５２３０	勹 匆 匈	匍 匐 匐 匏		
匕	９９ＡＥ	５２３０			匕	
匚	９９ＡＥ	５２３０			匚 匣 匯	匱 匳
匸	９９ＡＥ	５２３０				匸 區
十	９９ＢＥ	５２４０	卆 卅 世 卉	卍 準		
卜	９９ＢＥ	５２４０		卞		
卩	９９ＢＥ	５２４０		卩	卮 卯 卻 卷	
厂	９９ＢＥ ９９ＣＥ	５２４０ ５２５０	厥 厮 厰			厂 厖 厠 厦
厶	９９ＣＥ	５２５０	厶	參 篡		
又	９９ＣＥ	５２５０		雙 叟	曼 燮	
口	９９ＣＥ ９９ＤＥ ９９ＥＥ ９Ａ３Ｆ ９Ａ４Ｆ ９Ａ５Ｆ ９Ａ６Ｆ ９Ａ８０ ９Ａ９０	５２５０ ５２６０ ５２７０ ５３２０ ５３３０ ５３４０ ５３５０ ５３６０ ５３７０	呀 听 吭 吼 咒 呻 咀 呵 咫 哂 咤 唹 啀 啣 啗 喟 啻 啾 喘 嗤 嗔 嗢 嗽 噫 噤 噺 噬 噌 噉 噰 噸	吮 吶 吩 吝 咄 咐 咆 哇 唪 啇 啼 喃 售 啜 啅 啖 喞 單 啼 喃 嘖 嗾 嗽 嘛 噪 嚆 嚀 嚊 囈 嚏 嚊 嚥	叮 叨 呎 咏 呵 咎 咢 咸 咥 咬 哦 唏 唔 哽 啗 唸 唳 唧 喻 喇 喨 鳴 啑 噎 嗇 嘗 嘲 嚔 嚊 嚥	叭 叺 吁 吽 呟 呱 呷 呰 哄 哈 咨 哮 哭 哺 哢 喙 喀 喀 喊 嗅 嗟 嗄 嗜 嘴 嘶 嘲 嘸 嚮 嚶 嚴 囂
口	９Ａ９０ ９Ａ９Ｅ	５３７０ ５４２０	圈 國 圍	圓 團 圖 嗇	口 囘 圀 圀 圜	囿 圄 圉
土	９Ａ９Ｅ ９ＡＡＥ ９ＡＢＥ ９ＡＣＥ ９ＡＤＥ	５４２０ ５４３０ ５４４０ ５４５０ ５４６０	坩 垂 坐 坡 埒 埜 垉 垉 墅 壛 墟 壇 壜 壤 壟	坿 垉 垓 垠 堋 堙 堝 塲 塙 壞 墻 墫	圻 圾 圩 圳 垳 垤 垾 垿 堡 塢 塋 塹 墮 壅 壓 壑	坎 圻 址 坏 埃 垉 埔 垮 毀 埒 堒 塹 墟 壙 壘 壜
士	９ＡＤＥ	５４６０	壯	壺 壹 壻 壼	壽	
夂	９ＡＤＥ	５４６０			夂	
	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
夂	９ＡＤＥ	５４６０			夂 夐	
夕	９ＡＤＥ	５４６０				夛 梦 夥
大	９ＡＤＥ ９ＡＥＥ	５４６０ ５４７０	夭 本 夸 夾	奇 奕 奐 奎	奚 奘 奢 奩	夬 奥 奨 奩
女	９Ｂ３Ｆ ９Ｂ４Ｆ ９Ｂ５Ｆ ９Ｂ６Ｆ	５５２０ ５５３０ ５５４０ ５５５０	奸 妁 妝 娑 娜 娉 娚 媽 嫣 嫗 嫦 孃 孅 孀	佞 佞 妣 妲 婀 婬 婉 娵 嫩 嫖 嫺 嫻	姆 姨 姜 妍 娶 婢 婪 媚 嬌 嬋 嬖 嬲	姙 姚 娥 娟 媼 嫌 嫋 嫂 嫩 嬪 嬶 嬾
子	９Ｂ６Ｆ	５５５０	孑	孕 孚 孛 孥	孩 孰 孳 孵	學 孝 孺
宀	９Ｂ６Ｆ ９Ｂ８０ ９Ｂ９０	５５５０ ５５６０ ５５７０	它 宦 宸 寃 寳	寇 寉 寔 寐	寤 實 寢 寞	宀 寥 寫 寰 寶
寸	９Ｂ９０	５５７０	尅 將 專	對		
小	９Ｂ９０	５５７０		尒 尠		
尢	９Ｂ９０	５５７０		尢	尨	
尸	９Ｂ９０ ９Ｂ９Ｅ	５５７０ ５６２０	屐 屏 屍	屬	尸 尹 屁	屆 屎 屓
屮	９Ｂ９Ｅ	５６２０		屮		
山	９Ｂ９Ｅ ９ＢＡＥ ９ＢＢＥ ９ＢＣＥ	５６２０ ５６３０ ５６４０ ５６５０	岼 岷 岼 岾 崋 崛 崑 崔 嶄 嶂 嶢 嶝	屹 岁 峉 峙 峩 峽 崢 崚 崙 崘 嶬 嶮 嶽 嶸	屹 岌 岑 岔 峺 峭 嵎 峪 嵌 嵒 嵎 嵋 嶷 嶼 嶾 嶺	岌 岫 岨 岶 崋 崖 崗 崙 嵬 嵯 嵺 嵓 巔 巒 巖
巛	９ＢＣＥ	５６５０				巛
工	９ＢＤＥ	５６６０	巫			
己	９ＢＤＥ	５６６０	已 巵			
巾	９ＢＤＥ ９ＢＥＥ	５６６０ ５６７０	帋 幟 幢 幣 幫	帚 帙 帑 帛	帶 帷 幄 幃	幀 幎 幗 幔
干	９ＢＥＥ	５６７０		幵 并		
幺	９ＢＥＥ	５６７０		幺 麼		
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ
广	９ＢＥＥ ９Ｃ３Ｆ	５６７０ ５７２０	廖 廣 廝	廚 廬 廢 廡	广 庠 廁 廂 廨 廩 廬 廱	廈 廐 廄 廳 廰
廴	９Ｃ３Ｆ	５７２０				廴 廸
廾	９Ｃ４Ｆ	５７３０	廾 弃 弊 彝	彝		
弋	９Ｃ４Ｆ	５７３０		弋 弑		
弓	９Ｃ４Ｆ	５７３０		弖	弩 弭 弸 弼	彈 彌 彎 弯
彑	９Ｃ５Ｆ	５７４０	彑 彖 彗 彙			
彡	９Ｃ５Ｆ	５７４０		彡 彭		
彳	９Ｃ５Ｆ ９Ｃ６Ｆ	５７４０ ５７５０	徙 徘 徠 徨	彳 彷 徭 徼	徃 徂 彿 徊	很 徑 徇 從
心	９Ｃ６Ｆ ９Ｃ８０ ９Ｃ９０ ９Ｃ９Ｅ ９ＣＡＥ ９ＣＢＥ ９ＣＣＥ ９ＣＤＥ ９ＣＥＥ	５７５０ ５７６０ ５７７０ ５８２０ ５８３０ ５８４０ ５８５０ ５８６０ ５８７０	怙 恂 怩 怎 協 恆 恍 恣 悄 悛 悖 悵 惘 慍 愕 慇 慊 慤 愧 慚 慫 慴 愴 慵 憑 憫 憮 懣 懶 懺 懴	忖 忻 怱 怛 怕 怫 恃 恤 恂 恬 悗 悒 悧 悋 愆 惶 憊 愀 慊 愿 愼 慥 愷 慱 慟 慝 懌 懊 應 懷 懿 懽 懼 懾	忤 忸 忱 忝 怦 怏 泳 恚 恫 恙 悁 悍 惡 悸 惠 悗 惴 惺 愃 愡 愴 愽 慁 慄 慓 慥 慘 慙 憀 憬 憔 憚 懋 羅 懍 儒	憙 忿 怡 恠 恁 恪 恁 悔 惧 悃 悚 悴 悋 悽 惆 惻 惱 愍 愎 慳 慷 慘 慙 憩 憬 憔 憚 懋 羅 懍 儒
戈	９ＣＥＥ ９Ｄ３Ｆ	５８７０ ５９２０	戞 戡 截	戮 戰 戲 戳	戈 戉 戊	戌 戔 戛
戸	９Ｄ３Ｆ	５９２０			扁	
手	９Ｄ３Ｆ ９Ｄ４Ｆ ９Ｄ５Ｆ ９Ｄ６Ｆ ９Ｄ８０ ９Ｄ９０ ９Ｄ９Ｅ ９ＤＡＥ	５９２０ ５９３０ ５９４０ ５９５０ ５９６０ ５９７０ ５Ａ２０ ５Ａ３０	抔 抉 找 抒 拈 拜 拌 拊 捐 挾 捍 搜 捩 掾 揩 揀 攝 搗 揶 搏 據 擒 擅 攬 擶 擴 擲	抓 抖 拔 抃 拂 拇 拋 拉 捏 掖 掎 掀 揆 揣 揉 插 摧 摯 摶 摎 擇 撻 擘 擂 擺 攀 攙 攘	扎 扞 扣 抔 拗 拑 抻 挌 拮 拱 挧 揶 捶 掣 掏 揶 揄 搖 搴 攪 撕 撓 撥 擱 擧 擧 擠 攜 攅 攤 攣	扛 扠 扔 抴 拏 拿 拆 擔 挂 挈 拯 拵 掉 掟 掄 捫 搆 搓 搦 搶 撩 撈 撼 擡 抬 擣 擯 攫
攴	９ＤＡＥ ９ＤＢＥ	５Ａ３０ ５Ａ４０	收 攸 畋 效	敖 敕 敍 敘	敞 敝 敲 數	攴 攵 攷 斂 斃 變
斗	９ＤＢＥ ９ＤＣＥ	５Ａ４０ ５Ａ５０	斟			斛
	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
斤	９ＤＣＥ	５Ａ５０	斫 斷			
方	９ＤＣＥ	５Ａ５０	旆	旆 旁 旄 旌	旒 旛 旙	
无	９ＤＣＥ	５Ａ５０			无	旡
日	９ＤＣＥ ９ＤＤＥ ９ＤＥＥ ９Ｅ３Ｆ	５Ａ５０ ５Ａ６０ ５Ａ７０ ５Ｂ２０	昃 晏 杳 昵 晟 晢 晰 晡 曄 暸 曖	昶 昴 昜 晏 暈 暎 暉 暄 曚 曠 昡 曦	晄 晉 晁 晞 暘 暝 暨 暹 曩	旱 杲 昊 晝 晤 晧 晨 暁 暾 暫
曰	９Ｅ３Ｆ	５Ｂ２０			曰 曳 曷	
月	９Ｅ３Ｆ ９Ｅ４Ｆ	５Ｂ２０ ５Ｂ３０	朧 霸			朏 朖 朞 朦
木	９Ｅ４Ｆ ９Ｅ５Ｆ ９Ｅ６Ｆ ９Ｅ７０ ９Ｅ９０ ９Ｅ９Ｅ ９ＥＡＥ ９ＥＢＥ ９ＥＣＥ ９ＥＤＥ ９ＥＥＥ ９Ｆ３Ｆ ９Ｆ４Ｆ	５Ｂ３０ ５Ｂ４０ ５Ｂ５０ ５Ｂ６０ ５Ｂ７０ ５Ｃ２０ ５Ｃ３０ ５Ｃ４０ ５Ｃ５０ ５Ｃ６０ ５Ｃ７０ ５Ｄ２０ ５Ｄ３０	朮 朿 杰 杼 杪 枌 柞 柝 柢 柮 梳 栴 栓 档 梵 梧 栴 桱 棔 棧 椶 椀 椥 棆 楹 楡 楞 楝 椌 榻 槃 樫 樮 槲 槧 橇 橢 檗 藥 檻 欅 藥 櫺 欒	朶 杁 枌 杣 枋 栌 枡 栟 枹 桁 柆 柧 桍 桿 梟 桔 桅 桾 椁 棊 椶 椒 椄 棗 楷 椥 楸 楫 楪 楹 榮 槐 槫 榠 榜 榕 樞 槭 樔 槫 橙 橦 橈 樸 櫃 櫂 櫟 櫁 欟 欝 欄	杆 杞 杠 杙 枷 柯 柺 柬 檜 棻 框 栩 梭 梔 條 梛 椥 棘 椢 楙 棣 椥 棹 棠 楔 楾 楮 椹 榿 槁 槓 樝 榴 槞 榔 樂 樊 椌 橲 樣 槝 檐 橿 檠 檬 櫟 櫑 櫟	杣 杤 枉 杰 枳 柩 枸 柤 棊 桍 栲 桱 梃 檮 梹 桴 棡 椌 棍 棯 椥 椪 椚 楴 橡 楸 椰 槎 寨 槧 楊 樛 橿 權 椲 樓 橄 樌 橲 櫟 檢 檣 櫟 櫚 櫪 櫻
欠	９Ｆ４Ｆ ９Ｆ５Ｆ	５Ｄ３０ ５Ｄ４０	歙 歔 歛 歟	欸 歡	欷 盜 欹 飮	歇 歃 歉 歐
止	９Ｆ５Ｆ	５Ｄ４０		歸		
歹	９Ｆ５Ｆ ９Ｆ６Ｆ	５Ｄ４０ ５Ｄ５０	殪 殫 殯 殲	歹 歿 殲	殀 殄 殃 殍	殘 殕 殞 殤
殳	９Ｆ６Ｆ	５Ｄ５０		殳 殷 殼	毆	
毋	９Ｆ６Ｆ	５Ｄ５０			毋 毓	
毛	９Ｆ６Ｆ ９Ｆ８０	５Ｄ５０ ５Ｄ６０	氂 氈		毫	毬 毫 毳 毯
氏	９Ｆ８０	５Ｄ６０	氓			
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
气	９Ｆ８０	５Ｄ６０	气	氛氤氣		
水	９Ｆ８０	５Ｄ６０		汞	汕汢汪沂	沍沚沁沛
	９Ｆ９０	５Ｄ７０	汾汨汳沒	沐泄泱泓	沽泗泅泝	沮沱沾
	９Ｆ９Ｅ	５Ｅ２０	沺泛泯	泙泪洟衍	洶洫洽洸	洙洵洳洒
	９ＦＡＥ	５Ｅ３０	洌浣涓浤	浚浹浙涎	涕濤涅淹	渕渊涵淇
	９ＦＢＥ	５Ｅ４０	涂涸淆淬	淞淌淨淒	淅淺淙淤	淦淪淮渭
	９ＦＣＥ	５Ｅ５０	湮湩渙湲	湟渾渣湫	溼溜湍渟	湃渺湎渤
	９ＦＤＥ	５Ｅ６０	滿渝游滭	溪溘滉溷	滓漓溯滄	溲滔滕溏
	９ＦＥＥ	５Ｅ７０	漙滂漠潁	漑灌滬滒	滾漿滲漱	滯漲滌
	Ｅ０３Ｆ	５Ｆ２０	漾漓滷	澆澇澣澱	澀澍潛潛	潭澈潼潘
	Ｅ０４Ｆ	５Ｆ３０	澎澑濂潦	澳澣澡澤	澹濆澪濟	濕濬瀰濘
	Ｅ０５Ｆ	５Ｆ４０	濱濮濛瀉	瀋濺瀑瀟	瀏濾瀛瀚	瀦瀝瀘瀟
	Ｅ０６Ｆ	５Ｆ５０	瀰瀾瀲灑	灣		
火	Ｅ０６Ｆ	５Ｆ５０		炙炒炯	烱炬炸炳	炮烟烋烝
	Ｅ０８０	５Ｆ６０	烙焉烽焜	焙煥熙熙	煦煢煌煖	煬熏燻熄
	Ｅ０９０	５Ｆ７０	煩熨熬燗	熹熾燒燉	燔燎燠燬	燧燵燼
	Ｅ０９Ｅ	６０２０	爇爝爍	爐爛爨		
爪	Ｅ０９Ｅ	６０２０		爭	爬爰爲	
爻	Ｅ０９Ｅ	６０２０			爻	爼
爿	Ｅ０９Ｅ	６０２０				爿牀牆
	ＥＯＡＥ	６０３０	牋牘			
牛	ＥＯＡＥ	６０３０	牴牾	犂犁犇犒	犖犢犧	
犬	ＥＯＡＥ	６０３０			犹	犴犵狆狄
	ＥＯＢＥ	６０４０	狎狒狢狠	狡狹狷倏	猗猊猜猖	猝猴猯猩
	ＥＯＣＥ	６０５０	猥猾獎獏	默獗獪獨	獰獣獵獻	獺
王	ＥＯＣＥ	６０５０				珈玳珎
	ＥＯＤＥ	６０６０	玻珀珥珮	珞珊琅瑯	琥琣琲琺	瑕瑾瑟瑙
	ＥＯＥＥ	６０７０	瑁瑜瑩瑰	瑣瑪瑤瑾	璋璞璧瓊	瓏瓔珱
瓜	Ｅ１３Ｆ	６１２０	瓠瓣			
瓦	Ｅ１３Ｆ	６１２０	瓧	瓩瓮瓲瓱	瓸瓷甄甎	甕甑甌甎
	Ｅ１４Ｆ	６１３０	甍甕甓			
甘	Ｅ１４Ｆ	６１３０	甞			
生	Ｅ１４Ｆ	６１３０		甦		
用	Ｅ１４Ｆ	６１３０		甬		
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
田	Ｅ１４Ｆ Ｅ１５Ｆ	６１３０ ６１４０	畧畫畉畸	畀畄 當疆疇畴	畛畊畎畛 疊疊畳	畝畚畉畤
病	Ｅ１５Ｆ Ｅ１６Ｆ Ｅ１８０ Ｅ１９０ Ｅ１９Ｅ	６１４０ ６１５０ ６１６０ ６１７０ ６２２０	痂疳痃疵 痼痒痰痺 瘰瘻癇癈 癲	疽疸疼疱 痲痳瘋瘍 痰癪瘴癡	疔 痍痊痒痙 癒瘟瘧瘠 癢癨癩癪	疚疝疥疣 痣痞痢痿 瘡瘢瘤瘴 癆癖癰
癶	Ｅ１９Ｅ	６２２０	癶癸	發		
白	Ｅ１９Ｅ	６２２０		皂皃皈	皋皎皖皓	晢皚
皮	Ｅ１９Ｅ Ｅ１ＡＥ	６２２０ ６２３０	鞁皹皺			皰皴
皿	Ｅ１ＡＥ	６２３０	盂	盍盖盒盞	盡盥盧盪	蘯
目	Ｅ１ＡＥ Ｅ１ＢＥ Ｅ１ＣＥ Ｅ１ＤＥ	６２３０ ６２４０ ６２５０ ６２６０	眄眩眤眞 睾睹瞎瞋 矗矚	眥眦昧眷 瞑瞠瞞瞰	眸睇睚睨 瞶瞹瞿瞼	盼眈眇 睫睛睥睿 瞽瞻矇矍
矛	Ｅ１ＤＥ	６２６０	矜			
矢	Ｅ１ＤＥ	６２６０	矣	矮		
石	Ｅ１ＤＥ Ｅ１ＥＥ Ｅ２３Ｆ	６２６０ ６２７０ ６３２０	碚碌碣碵 磧磚磽	矼砌砒 礎礒礒硼 磴磧礒礎	礦砠礪硅 磋磔碾碼 礙礬礫	碎砒碆硼 磅磊磬
示	Ｅ２３Ｆ Ｅ２４Ｆ	６３２０ ６３３０	祕祓祺祿	禊禊禧齋	祀 禪禮禳	祠祇祟祚
禺	Ｅ２４Ｆ	６３３０			禹	禺
禾	Ｅ２４Ｆ Ｅ２５Ｆ Ｅ２６Ｆ	６３３０ ６３４０ ６３５０	秬秡秣稈 穉穡穢穩	稍稘稙稠 龝穣	稟禀稱稻	秉秕秧 稾稷穐穂
穴	Ｅ２６Ｆ Ｅ２８０	６３５０ ６３６０	窶竅竄窿	穹窄 遂竇竊	窈窗窕窘	窖窩竈窰
立	Ｅ２８０ Ｅ２９０	６３６０ ６３７０	竦竭竰	竗	竚竝竡竢	竧竝竡竢
竹	Ｅ２９０	６３７０	笂	笏笊笆笳	笘笙笞笵	笨笶筐
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ
竹	Ｅ２９Ｅ Ｅ２ＡＥ Ｅ２ＢＥ Ｅ２ＣＥ Ｅ２ＤＥ	６４２０ ６４３０ ６４４０ ６４５０ ６４６０	筐 笋 筍 箘 筥 箍 箜 篝 篩 簔 簔 簧 簪 簟 簷 簫 籬	笋 筌 笵 筵 箘 箋 箒 箏 篋 篥 籠 簀 簫 簽 籌 籃	筥 筴 筧 箙 箏 箙 篋 篁 簇 簀 篳 篷 籔 旗 籀 籐	筴 筏 筮 箝 篌 箙 箴 篆 篥 簍 篶 簀 籐 籟 籤 籤
米	Ｅ２ＤＥ Ｅ２ＥＥ	６４６０ ６４７０	籵 粃 粽 糀 糅 糘	粐 粤 粭 粢 糘 糠 糜 糢	糀 粡 粨 粳 糲 糲 糲 糶	粢 粱 粮 粹 糶
糸	Ｅ２ＥＥ Ｅ３３Ｆ Ｅ３４Ｆ Ｅ３５Ｆ Ｅ３６Ｆ Ｅ３８０ Ｅ３９０	６４７０ ６５２０ ６５３０ ６５４０ ６５５０ ６５６０ ６５７０	紂 紜 紕 絨 絮 絏 絣 綫 總 綢 綯 綛 縣 綷 縒 縲 縺 繧 繝 辮 繿 纈 纉	紊 絇 紘 紮 經 綉 條 綏 縣 綸 綟 綰 縱 縛 縉 縋 繖 繞 繙 繚 續 纒 纈 纓	紲 紿 紵 絆 絽 綛 綺 綮 緘 緝 緤 緞 縢 繆 繩 縻 繹 繪 繩 繼 纔 纎 纖 纛	糾 紆 絳 絖 絎 絲 綣 綵 緇 綽 緻 緲 緕 緘 縵 縹 繃 縷 繻 繧 綏 繽 纜
缶	Ｅ３９０ Ｅ３９Ｅ	６５７０ ６６２０	罅 罌 罍	罐 罐		缸 缺
网	Ｅ３９Ｅ Ｅ３ＡＥ	６６２０ ６６３０	羂 罷 罩 羈	网 罕 羇	罔 罘 罟 罠	罨 罩 罫 罸
羊	Ｅ３ＡＥ Ｅ３ＢＥ	６６３０ ６６４０	羸 譱	羌 羔 羞	羝 羚 羣 羯	羲 羹 羹 羶
羽	Ｅ３ＢＥ	６６４０	翅 翠	翊 翕 翔 翡	翦 翩 翳 翹	翻
老	Ｅ３ＢＥ	６６４０				耆 耄 耋
耒	Ｅ３ＣＥ	６６５０	耒 耘 耙 耜	耡 耨		
耳	Ｅ３ＣＥ Ｅ３ＤＥ	６６５０ ６６６０	聳 聲 聰 聶	耿 耻 聹 聽	聊 聆 聒 聘	聚 聟 聢 聯
聿	Ｅ３ＤＥ	６６６０		聿 肄	肆 肅	
肉	Ｅ３ＤＥ Ｅ３ＥＥ Ｅ４３Ｆ Ｅ４４Ｆ Ｅ４５Ｆ	６６６０ ６６７０ ６７２０ ６７３０ ６７４０	胛 胥 胙 胝 隋 腆 脾 膂 膠 膕 膤 臉 臍 膸 臙	胄 胚 胖 脉 脽 腑 胼 腱 膣 膤 腸 膩 臘 臈 臚 臟	肛 肓 胯 胱 脛 脩 腮 腥 腦 腴 膰 膟 膾 膸 臠	肚 肭 胃 肬 脣 脯 腋 膃 膈 膊 膀 膽 臀 臂 膺
臣	Ｅ４５Ｆ	６７４０			臧	
至	Ｅ４５Ｆ	６７４０			臺 臻	
	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
臼	Ｅ４５Ｆ Ｅ４６Ｆ	６７４０ ６７５０	與 舊			臾 舁 舂 舅
舌	Ｅ４６Ｆ	６７５０	舍 舐	舗		
舟	Ｅ４６Ｆ Ｅ４８０	６７５０ ６７６０	艢 艨 艪 艫	舩 舫 舸 舮	舳 艀 艙 艘	艝 艚 艟 艤
艮	Ｅ４８０	６７６０		艱		
色	Ｅ４８０	６７６０		艶		
艸	Ｅ４８０ Ｅ４９０ Ｅ４９Ｅ Ｅ４ＡＥ Ｅ４ＢＥ Ｅ４ＣＥ Ｅ４ＤＥ Ｅ４ＥＥ Ｅ５３Ｆ Ｅ５４Ｆ Ｅ５５Ｆ	６７６０ ６７７０ ６８２０ ６８３０ ６８４０ ６８５０ ６８６０ ６８７０ ６９２０ ６９３０ ６９４０	苣 苟 苒 苴 茵 茴 茖 茲 茘 莢 莖 萱 葷 菎 菽 萸 蔆 萩 萓 蓊 蓆 蔦 蓑 蔕 蔡 蓿 蓴 蓼 藥 藍 薜 蘋 蕾 蕘 蘋 藾 藺 蘆	艸 茎 苺 莓 范 茲 茱 荀 茹 莫 莎 莇 莊 萃 萩 萋 菁 萓 萼 蔓 蒄 蓋 蒹 蒿 蒟 蔗 蔘 蔬 蔟 藷 藴 薙 薈 藉 薺 藏 臺 龍 蘚 藦 蘿	艾 芍 芒 芫 苻 苹 苞 茆 荐 荅 茯 茫 茶 莵 荳 荵 蒂 萇 菠 菲 葦 葫 蓊 萸 蓙 著 蓜 蓬 蒂 蔔 蘘 蕭 藐 藕 藪 藥	芟 芻 芬 苡 苜 茉 苣 茗 荔 荏 莚 莠 莉 莨 菴 萍 萢 萠 莽 蒂 葩 葆 萬 葬 蓁 蓆 蒄 葬 蕘 蕈 薔 薛 藪 薇 藜 藹 蘊 蕪
虍	Ｅ５５Ｆ	６９４０			虍 虒 虔 號	虧
虫	Ｅ５５Ｆ Ｅ５６Ｆ Ｅ５８０ Ｅ５９０ Ｅ５９Ｅ Ｅ５ＡＥ Ｅ５ＢＥ	６９４０ ６９５０ ６９６０ ６９７０ ６Ａ２０ ６Ａ３０ ６Ａ４０	蚩 蚪 蚋 蚌 蛟 蛛 蛯 蛭 蜷 蜻 蜥 蜩 蝓 蝣 蝪 蝗 蝮 蝟 蝠 蝙 蟐 蠏 蠖 蠍 蠕 蠢 蠡 蠱	蚰 蚯 蚓 蚣 蜆 蜈 蜀 蜃 蝌 蝮 蝸 蝨 蟲 蟶 蟋 蟀 蠅 螢 螟 螂 蠑 蠱 蠎 蠏 蠶 蠹 蠧 蠻	蚰 蛉 蠣 蛇 蜿 蜒 蜑 蜑 蜴 蜩 蜘 蛹 蜚 蜴 蜻 蛉 蝋 蝎 蝴 蝗 蝪 蝶 蠑 蟆 蠍 蟾 蟶 蟷	虱 蚓 蚣 蜘 蛞 蛩 蛙 蛹 蜊 蜴 蜿 蝕 蠅 蝙 蟐 雖 螯 蟄 蟐 蟒 蠑 蠖
血	Ｅ５ＢＥ	６Ａ４０			衄 衂	
行	Ｅ５ＢＥ	６Ａ４０			衒 衙	衛 衢
衣	Ｅ５ＢＥ Ｅ５ＣＥ Ｅ５ＤＥ Ｅ５ＥＥ Ｅ６３Ｆ	６Ａ４０ ６Ａ５０ ６Ａ６０ ６Ａ７０ ６Ｂ２０	衾 衰 袒 衽 袱 袢 袵 裔 褓 褒 褞 褥 襦 襤 襪	衹 衲 袂 衫 裘 裙 裝 裏 褪 褫 襠 襄 襪 襯 襴 襷	袒 袮 袍 袢 掛 袴 裴 裨 褻 褶 褸 褝	衫 袁 袍 表 褻 袿 裲 褄 褌 褊 褝 襠 襞
襾	Ｅ６３Ｆ	６Ｂ２０			襾 覃 覈 覊	
見	Ｅ６３Ｆ	６Ｂ２０				覓 覗 覗 覩
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
見	Ｅ６４Ｆ	６Ｂ３０	覦覬覿覲	覺覽覿觀		
角	Ｅ６４Ｆ	６Ｂ３０			觚觜觝觧	觴觸
言	Ｅ６４Ｆ Ｅ６５Ｆ Ｅ６６Ｆ Ｅ６８０ Ｅ６９０ Ｅ６９Ｅ	６Ｂ３０ ６Ｂ４０ ６Ｂ５０ ６Ｂ６０ ６Ｂ７０ ６Ｃ２０	訐訌訛訝 誂誄誨誡 謔諱謖謚 謳鞫謦謫 謾譁譌譎	訥訶詁詛 誑誥誦誚 諢諤諞諂 謔謨譁譌 譴譽讀讌	詒詆詈詼 誣諄諍諂 諤審諡諡 譏譎證譖 讎讒讓讖	訃訖 詭詬詢誅 誕諫諳諧 謾謚謗謠 譖譚譫 讙讃
谷	Ｅ６９Ｅ Ｅ６ＡＥ	６Ｃ２０ ６Ｃ３０	谿			豁
豆	Ｅ６ＡＥ	６Ｃ３０	豈豌豎	豐		
豕	Ｅ６ＡＥ	６Ｃ３０		豕豢豬		
豸	Ｅ６ＡＥ Ｅ６ＢＥ	６Ｃ３０ ６Ｃ４０	貅貔貘		豸豺貂貉	貊貊貍貎
貝	Ｅ６ＢＥ Ｅ６ＣＥ	６Ｃ４０ ６Ｃ５０	貶 賽賺賻贄	貭貪貽貲 贅贊贇贏	貳貳貶賈 贍贔齎贓	賁賤賣賚 賭贔贖
赤	Ｅ６ＣＥ Ｅ６ＤＥ	６Ｃ５０ ６Ｃ６０	赭			赧
走	Ｅ６ＤＥ	６Ｃ６０	赴赳趁	趙		
足	Ｅ６ＤＥ Ｅ６ＥＥ Ｅ７３Ｆ Ｅ７４Ｆ	６Ｃ６０ ６Ｃ７０ ６Ｄ２０ ６Ｄ３０	跟跌跼跿 蹇蹉蹌 躇躅躄躋	跂趾趺 踉踜踝踞 踖蹈蹙蹤 躊躑躔躪	跏跚跖跌 踐踟蹂踵 蹠踪蹣蹕 躙躪躡	跛跋跪跿 踰踴蹊 蹶躋躓躁
身	Ｅ７４Ｆ Ｅ７５Ｆ	６Ｄ３０ ６Ｄ４０	躰軀		躬	躰體躯躾
車	Ｅ７５Ｆ Ｅ７６Ｆ Ｅ７８０	６Ｄ４０ ６Ｄ５０ ６Ｄ６０	軋軛 輟輌輌輦 轣轢轤	軃軼軻軫 轅輻輹轅	軾軽軺軽 轂轜轌轉	輒輙輓輜 轆轎轤轜
辛	Ｅ７８０	６Ｄ６０	辜	辟辣辭辯		
辶	Ｅ７８０ Ｅ７９０ Ｅ７９Ｅ Ｅ７ＡＥ	６Ｄ６０ ６Ｄ７０ ６Ｅ２０ ６Ｅ３０	逅迹迺逑 遏遐遑 邂邃邁邀	逕逡逍逞 遖遒遺逾 邊邉邏	辶迚迴迢 逖逋逡逶 遖遘遞遨	迪迦邇迴 逵達迸 遯遶隨遲
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

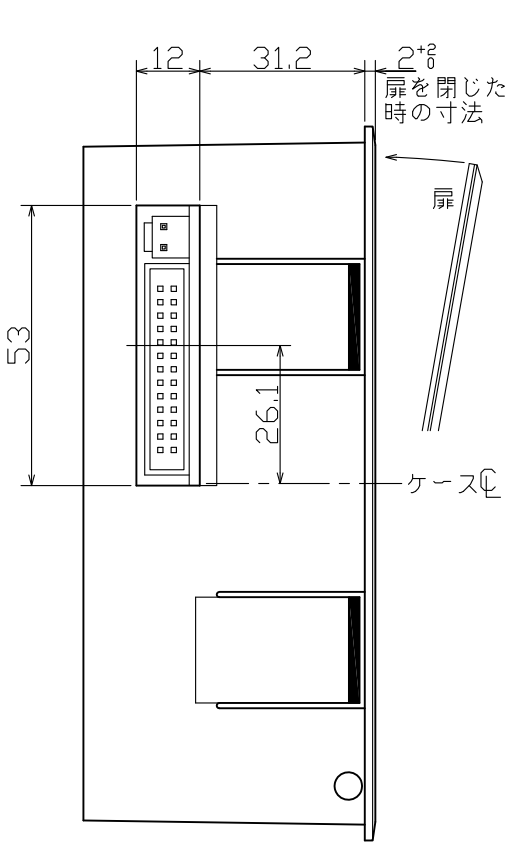
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
邑	Ｅ７ＡＥ Ｅ７ＢＥ	６Ｅ３０ ６Ｅ４０	鄒 鄙 鄢 鄰	郵	邯 邱 邵 邸	郤 扈 郛 鄂
酉	Ｅ７ＢＥ Ｅ７ＣＥ	６Ｅ４０ ６Ｅ５０	醫 醢 醪 醸	酊 酢 酘 酣 醴 醺 釀 釁	酥 酩 酳 酲	醋 醉 醂 醢
釆	Ｅ７ＣＥ	６Ｅ５０			釉 釋	
里	Ｅ７ＣＥ	６Ｅ５０			釐	
金	Ｅ７ＣＥ Ｅ７ＤＥ Ｅ７ＥＥ Ｅ８３Ｆ Ｅ８４Ｆ Ｅ８５Ｆ Ｅ８６Ｆ	６Ｅ５０ ６Ｅ６０ ６Ｅ７０ ６Ｆ２０ ６Ｆ３０ ６Ｆ４０ ６Ｆ５０	釵 釶 鈎 釿 鉋 鈬 銜 鉾 錙 錢 錚 鎔 鎹 鏖 鏗 鐔 鐐 鐶 鐫 鑰 鑵 鑷 鑽	鈔 鈬 鈕 鈑 銓 銛 鋤 鋏 錣 錆 錵 錻 鏨 鏥 鏘 鏃 鐵 鐡 鐺 鑁 鑚 鑼 鑾 钁	釧 鉞 鉗 鉅 鉉 銹 銷 鋐 鋌 鍜 鍠 鍼 鍮 鏝 鏐 鏈 鏤 鑒 鑄 鑛 鑠 鑿	釮 釜 釗 釵 鉤 鉈 銕 鈿 鋺 錙 鋼 鎚 鎰 鎬 鎭 鏸 鐔 鐓 鐃 鑢 鑞 鑪 鈬
門	Ｅ８６Ｆ Ｅ８８０ Ｅ８９０	６Ｆ５０ ６Ｆ６０ ６Ｆ７０	閏 閨 閧 閭 關 闡 闥 闢	閖 閣 閹 閾	閃 閇 閊 闊 濶 闃 闇	閔 閉 閘 閙 闌 闕 闔 闖
阜	Ｅ８９０ Ｅ８９Ｅ	６Ｆ７０ ７０２０	陝 陟 陦	阡 阨 阮 阯 陲 陬 隍 隘	陂 陌 陏 陋 隕 隗 險 隧	陷 陝 陞 隱 隋 隰 隴
隶	Ｅ８ＡＥ	７０３０	隶 隸			
隹	Ｅ８ＡＥ	７０３０	隹 雎	雋 雉 雍 襍	雜 霍 雕	
雨	Ｅ８ＡＥ Ｅ８ＢＥ	７０３０ ７０４０	雰 雱 雲 霖	霎 霤 霪 霰	雹 霹 霽 霾 靄	霄 霆 霈 霓 靆 靈 靂 靉
青	Ｅ８ＣＥ	７０５０	靜			
非	Ｅ８ＣＥ	７０５０	靠			
面	Ｅ８ＣＥ	７０５０	靤 靦	靨		
革	Ｅ８ＣＥ Ｅ８ＤＥ	７０５０ ７０６０	靭 靱 鞁 鞄 鞆 鞜 鞳 鞴	勒 靫 靭 鞣 鞳 鞹 韃	靹 鞅 靼 鞁 韈 韃	靺 鞆 鞋 鞏
韋	Ｅ８ＤＥ	７０６０			韋 韜	
韭	Ｅ８ＤＥ	７０６０				韭 齏 韲
音	Ｅ８ＤＥ Ｅ８ＥＥ	７０６０ ７０７０	韶 韵			竟
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

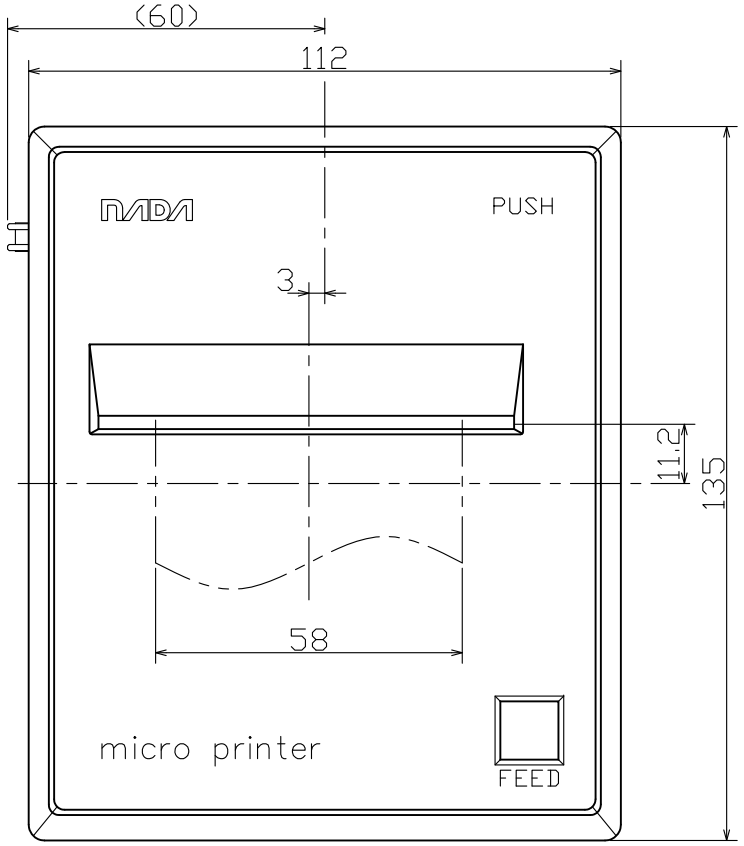
	シフトJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ
頁	Ｅ８ＥＥ Ｅ９３Ｆ	７０７０ ７１２０	頇 頌 顱 顴 顳	頸 頤 頡 頷	頽 顆 顏 顋	顫 顯 顰
風	Ｅ９３Ｆ	７１２０		颪 颯 颱 颶	飄 飃 飜	
食	Ｅ９３Ｆ Ｅ９４Ｆ Ｅ９５Ｆ	７１２０ ７１３０ ７１４０	餔 餘 餡 餉 餞 餝 饌 饕	餞 餤 餅 餬	飩 餮 餽 餾 饂	飫 餃 餉 餒 饉 饅 饐 饋
首	Ｅ９５Ｆ	７１４０		馗 馘		
香	Ｅ９５Ｆ	７１４０		馥		
馬	Ｅ９５Ｆ Ｅ９６Ｆ Ｅ９８０	７１４０ ７１５０ ７１６０	駮 駱 駟 駸 騾 驕 驍 驛	馭 駸 騁 騏 騅 驗 驟 驢 驥	馮 馼 駟 駛 騈 騙 騫 騒 驤 驪 驫 驪	駝 駘 駕 駭 驅 驂 驀 驃
骨	Ｅ９８０ Ｅ９９０	７１６０ ７１７０	髏 髑 髓 體			骭 骰 骼 髀
高	Ｅ９９０	７１７０		髞		
髟	Ｅ９９０ Ｅ９９Ｅ	７１７０ ７２２０	髻 鬆 鬘	髟 髫 髣 鬚 鬟 鬢 鬣	髦 髯 髫 髪	髷 髻 鬨
鬥	Ｅ９９Ｅ	７２２０			鬥 鬧 鬩 鬮	鬪 鬮
鬯	Ｅ９９Ｅ	７２２０				鬯
鬲	Ｅ９９Ｅ	７２２０				鬲
鬼	Ｅ９ＡＥ	７２３０	魄 魅 魏 魍	魎 魑 魘		
魚	Ｅ９ＡＥ Ｅ９ＢＥ Ｅ９ＣＥ Ｅ９ＤＥ	７２３０ ７２４０ ７２５０ ７２６０	鮴 鯀 鯊 鮹 鯵 鯱 鰕 鰔 鰌 鰆 鰚 鱚	魴 鯆 鯏 鯑 鯒 鰓 鰌 鰆 鰈 鰾 鰳 鰺 鱧	鮓 鮃 鮑 鮖 鯣 鯢 鯉 鯏 鯵 鰊 鰄 鰛 鱶 鱸	鮗 鮫 鮠 鮨 鯡 鰺 鯑 鯱 鰛 鰥 鰤 鰡
鳥	Ｅ９ＤＥ Ｅ９ＥＥ ＥＡ３Ｆ ＥＡ４Ｆ ＥＡ５Ｆ	７２６０ ７２７０ ７３２０ ７３３０ ７３４０	鴃 鴆 鴪 鴦 鵝 鵞 鵙 鶲 鶏 鶴 鶻 鸚 鸛 鸞	鶯 鴿 鴟 鵄 鵑 鵐 鵙 鵲 鶸 鶺 鷆 鷯	鳧 鳥 鴕 鴿 鴪 鴿 鶉 鶫 鶇 鶚 鷂 鷙 鷓 鷸	鳰 鴉 鴈 鴈 鴾 鵆 鵈 鵺 鶚 鶤 鷲 鷦 鷭 鷯 鷺
鹵	ＥＡ５Ｆ	７３４０	鹵	鹹 鹽		
鹿	ＥＡ５Ｆ	７３４０		麁 塵	麋 麕 麒 麈	麗 麝
	シフトJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ

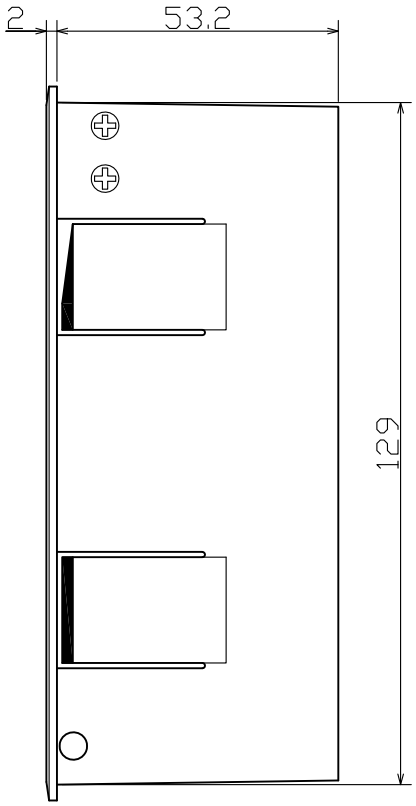
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
麦	ＥＡ５Ｆ ＥＡ６Ｆ	７３４０ ７３５０	麩 麺 麹			麥 麩
麻	ＥＡ６Ｆ	７３５０	靡			
黄	ＥＡ６Ｆ	７３５０		黌		
黍	ＥＡ６Ｆ	７３５０		黎 黏 黐		
黒	ＥＡ６Ｆ ＥＡ８０	７３５０ ７３６０	黴 黶 黷		黔 黜 點 黝	點 黙 黨 黯
黹	ＥＡ８０	７３６０	黹	黻 黼		
黽	ＥＡ８０	７３６０		黽 鼇	鼈	
皷	ＥＡ８０	７３６０			皷 鼕	
鼠	ＥＡ８０	７３６０			鼡	鼬
鼻	ＥＡ８０	７３６０				鼾
齊	ＥＡ８０	７３６０				齊
歯	ＥＡ８０ ＥＡ９０	７３６０ ７３７０	齟 齣 齟 齠	齢 齦 齧 齬	齪 齷 齲 齶	歯
龍	ＥＡ９０	７３７０				龕
龜	ＥＡ９０	７３７０				龜
龠	ＥＡ９０	７３７０				龠
	ＥＡ９Ｅ	７４２０	堯 槇 遙	瑤		
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

使用機種

TP-622F/A



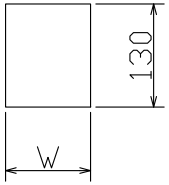




パネルカット寸法

パネル厚1.2～2.5t迄

板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5



ケース色、印刷色

1　本体、扉　：ライトグレー

2　印刷色　　：ブルー　DIC140

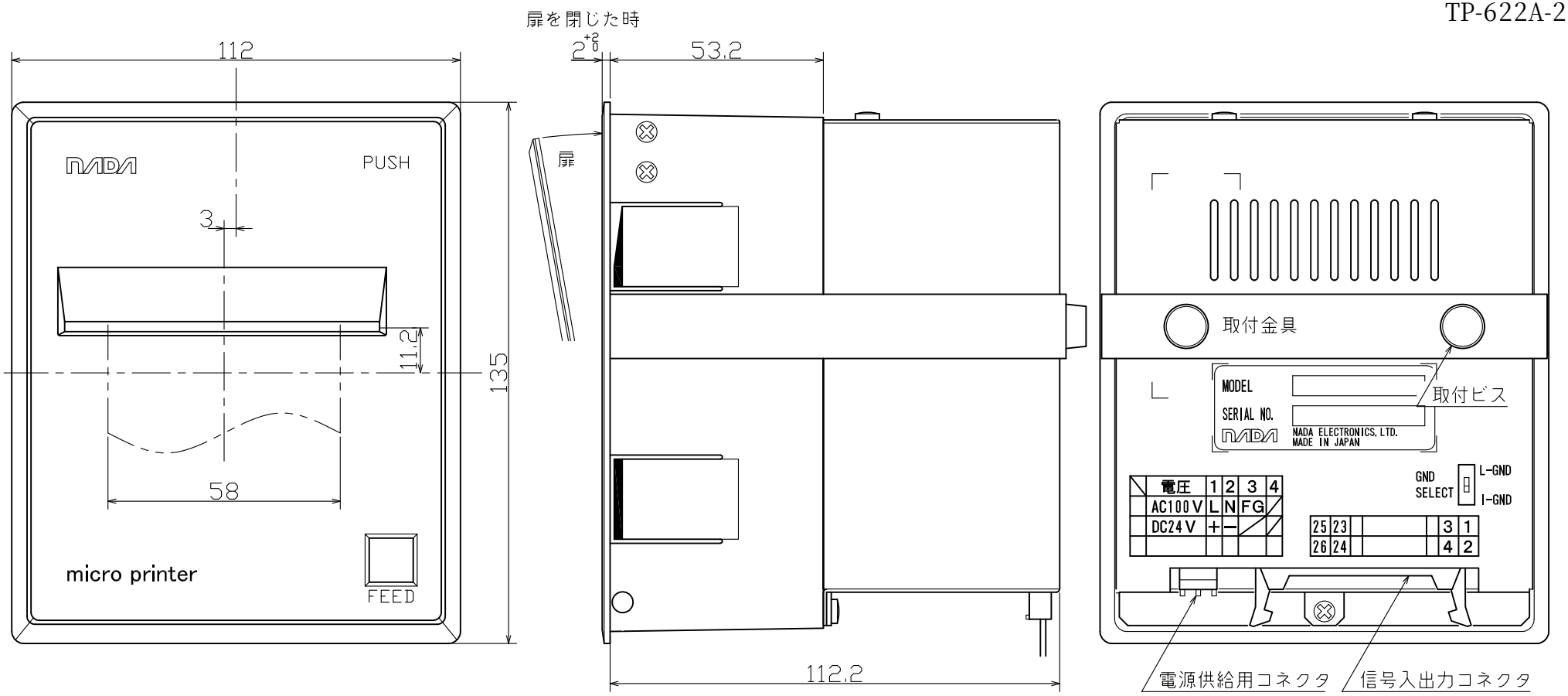
指示無き公差は±0.5とする。

改訂	符号	記事	年月日	担当

年月日		尺度		第3角法	一組所要分数	名称	マイクロプリンタ外観図1
承認		審査		設計		作成	図番	ND123-001

使用機種
電源付

TP-622F-2
TP-622A-2



ケース色、印刷色

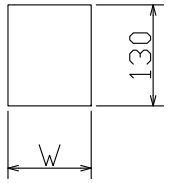
1	本体、扉	：ライトグレー
2	印刷色	：ブルー　DIC140
3	電源ユニット	：三価クロム白
4	同上印刷色	：ブラック

注　意

1　指示無き公差は±0.5とする。
2　GND SELECT スイッチはアイソレート仕様の場合のみ

パネルカット寸法
パネル厚1.2～2.5t迄

板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5

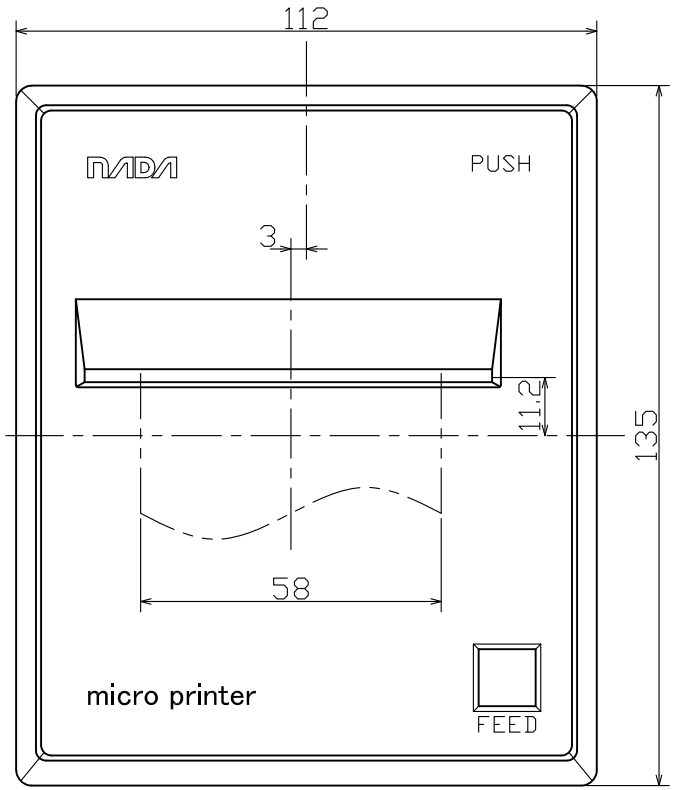


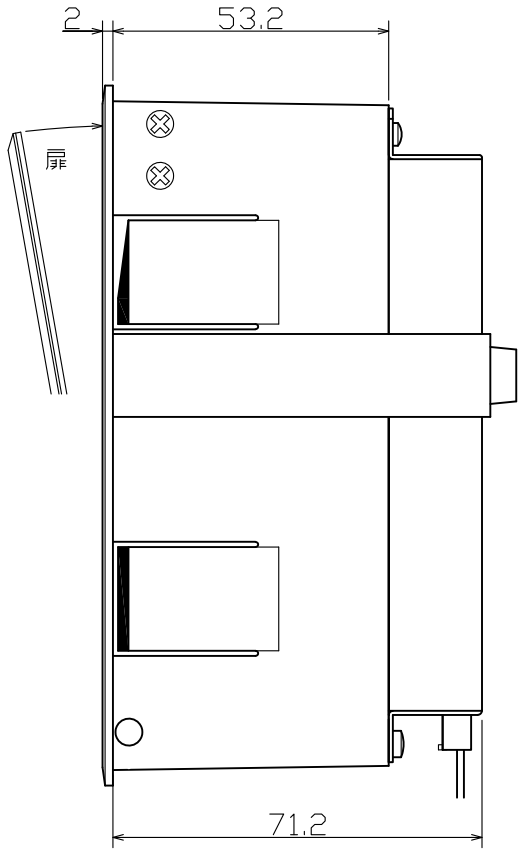
改訂符号	記事	年月日	担当
1	110.2を112.2に	04.04.20	

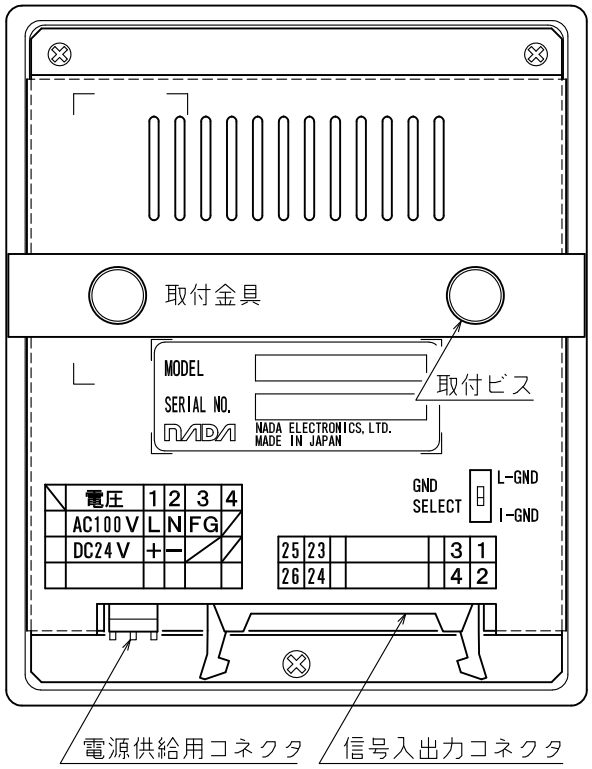
年月日		尺度	1/1	第3角法	一組要所分数	名称	マイクロプリンタ外観図6
承認		審査		設計		作成	図番	ND123-015B

使用機種
電源付

TP-622F-3
TP-622A-3







ケース色、印刷色

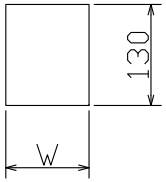
1	本体、扉	：ライトグレー
2	印刷色	：ブルー　DIC140
3	電源ユニット	：三価クロム白
4	同上印刷色	：ブラック

注　意

1　指示無き公差は±0.5とする。
2　GND SELECT スイッチはアイソレート仕様の場合のみ

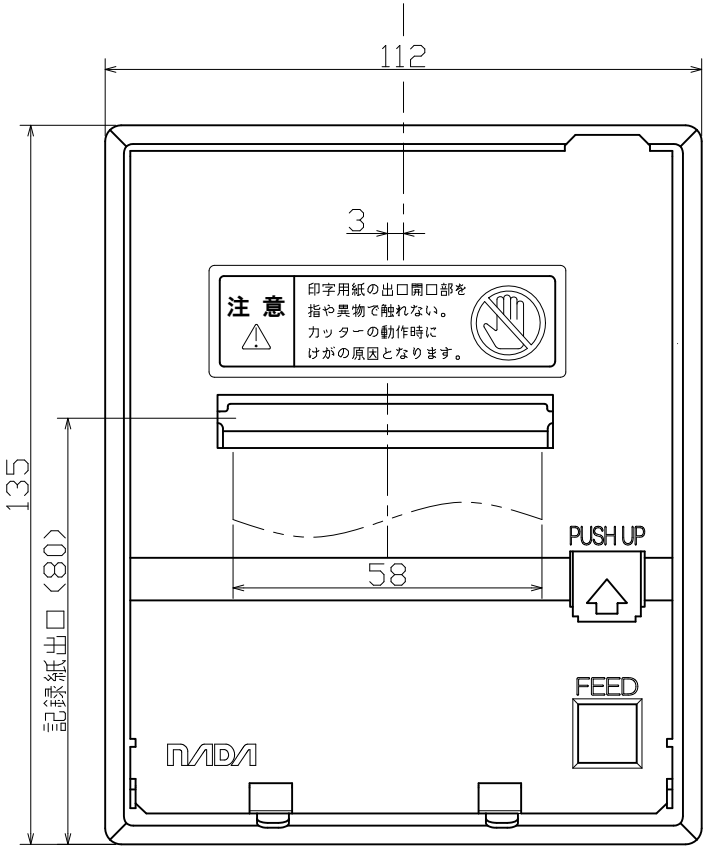
パネルカット寸法
パネル厚1.2～2.5t迄

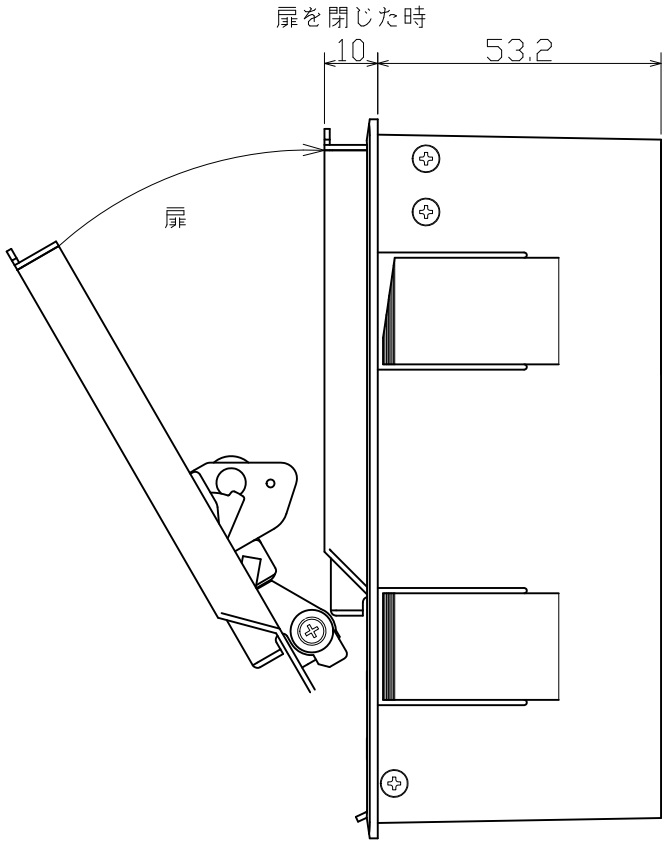
板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5

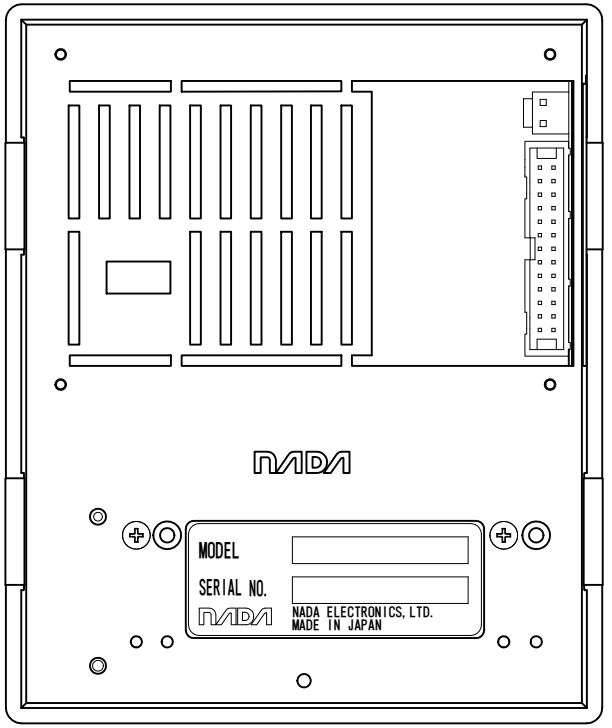


改訂符号	記事	年月日	担当	年月日	承認	審査	設計	作成	尺度	1/1	第3角法	一組所要分数	名称	マイクロプリンタ外観図7
													図番	ND123-018A

使用機種
TP-622FC/AC







ケース色、印刷色

1	本体、扉	：ライトグレー
2	印刷色	：ブルー　DIC140
3	同上印刷色	：ブラック

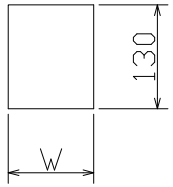
注　意

1　指示無き公差は±0.5とする。

パネルカット寸法

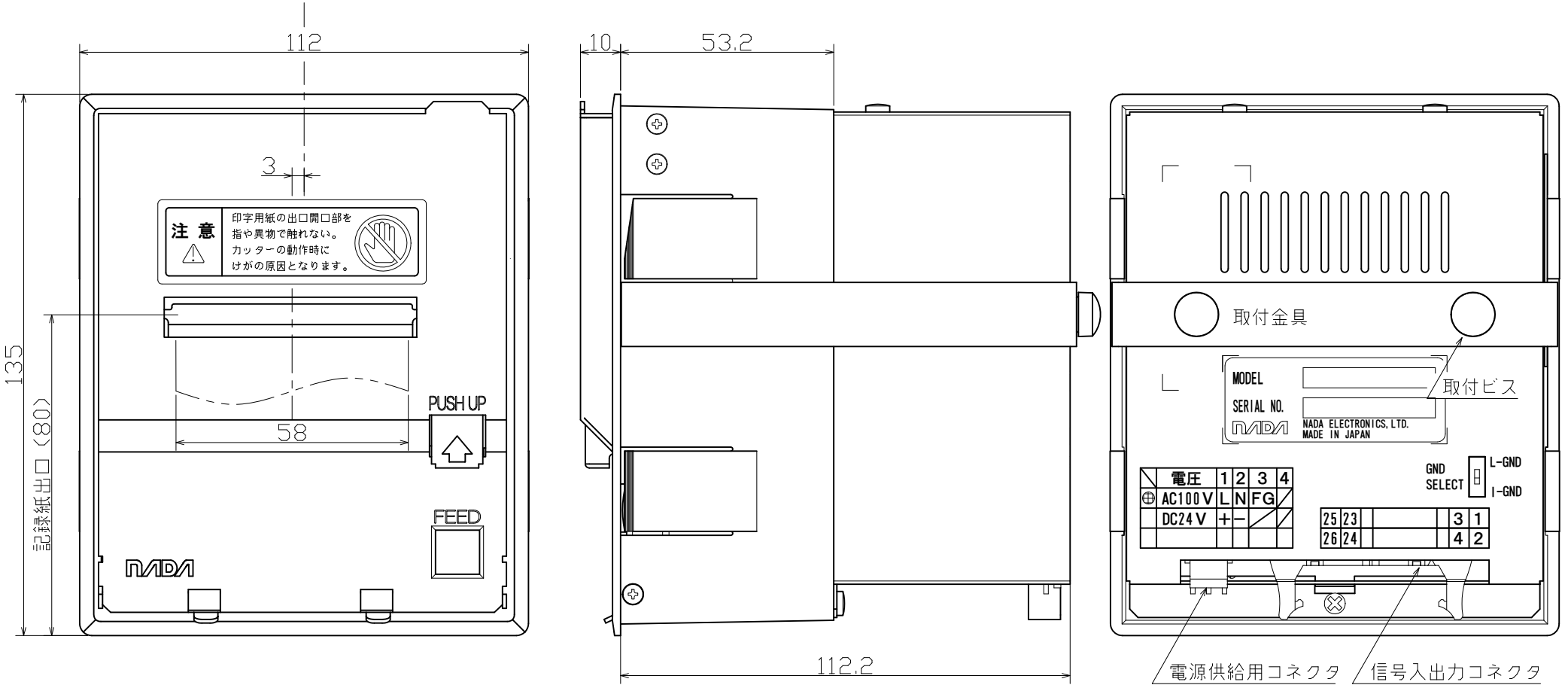
パネル厚1.2～2.5t迄

板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5



改訂	符号	記事	年月日	担当	年月日	承認	番査	尺度	1/1	第3角法	設計	一組分数	所要	作成	名称	電源無し 外観図
															図番	ND123-417

使用機種
TP-622FC-2
TP-622AC-2



ケース色、印刷色

1	本体、扉	：ライトグレー
2	印刷色	：ブルー　DIC140
3	電源ユニット	：メッキ処理（三価クロム白）
4	同上印刷色	：ブラック

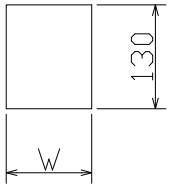
注　意

1　指示無き公差は±0.5とする。
2　GND SELECT スイッチはアイソレート仕様の場合のみ

パネルカット寸法

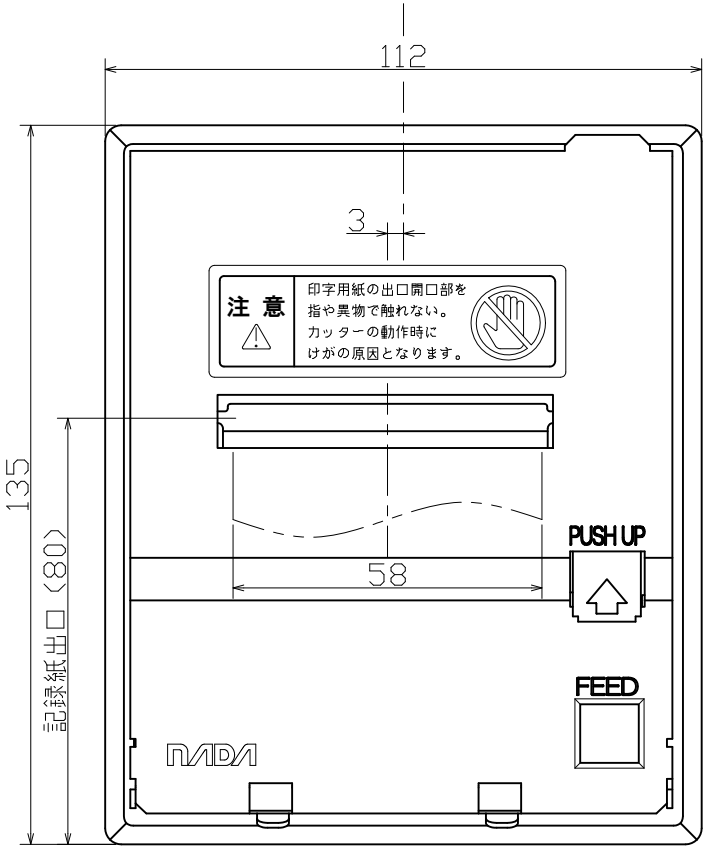
パネル厚1.2～2.5t迄

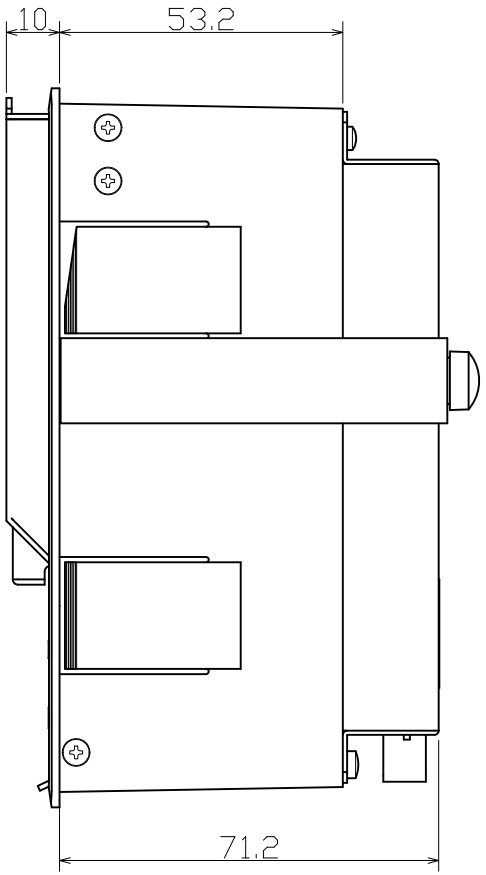
板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5

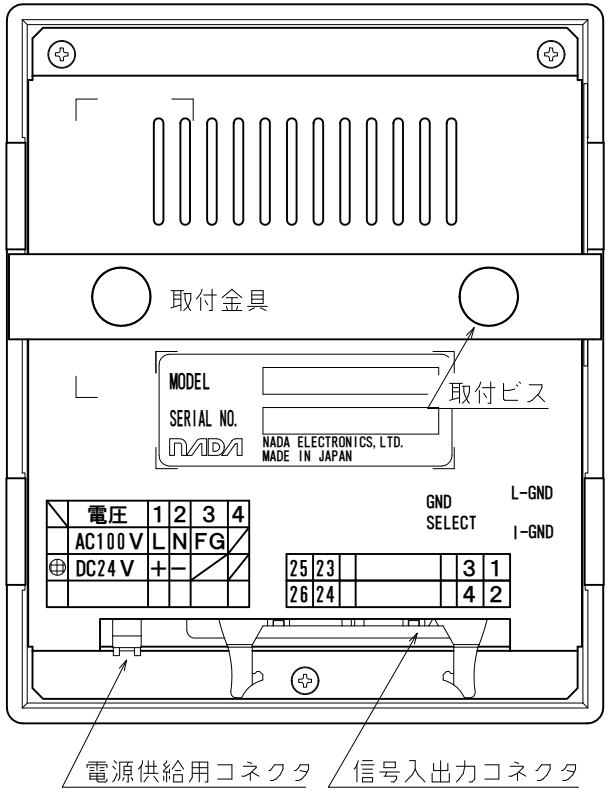


改訂	符号	記事	年月日	担当	年月日	承認	番査	尺度	1/1	第3角法	一組所要分数	作成	名称	電源付（AC100V）外観図
													図番	ND123-418

使用機種
TP-622FC-3
TP-622AC-3







ケース色、印刷色

1	本体、扉	：ライトグレー
2	印刷色	：ブルー　DIC140
3	電源ユニット	：メッキ処理（三価クロム白）
4	同上印刷色	：ブラック

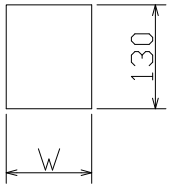
注　　意

1　指示無き公差は±0.5とする。

パネルカット寸法

パネル厚1.2～2.5t迄

板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5



改	符号	記　事	年月日	担当	年月日	承認	番査	尺度	1/1	第3角法	設計	一所要組分数	作成	名称	電源付（DC24V）外観図
訂														図番	ND123-419

NADA

ナダ電子株式会社

本　　社　神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号　〒658-0015
TEL(078)413-1111　FAX(078)412-2222

東　京(営)　東京都港区浜松町2丁目7-15　三電舎ビル603号　〒105-0013
TEL(03)6381-5078　FAX(03)6381-5079

名古屋(営)　名古屋市名東区上社1-1304　北村第三ビル　〒465-0025
TEL(052)776-1921　FAX(052)775-6080

福　岡(営)　福岡市博多区博多駅南1丁目7-16　オーリン7号ビル　〒812-0016
TEL(092)471-8305　FAX(092)471-8355